

4. 愛知県試験研究機関等の活動状況

(1) 試験研究機関について

愛知県では、試験研究機関として以下の8機関を設け、各専門分野において多様な試験・研究開発に取り組んでいます。

試験研究機関名 愛知県産業技術研究所	
本所所在地:〒448-0013 刈谷市恩田町1丁目157-1 電話:0566-24-1841 URL:http://www.aichi-inst.jp/	
職員数(平成21年4月1日現在本所・支所含む) 167名(うち研究職員数145名)	
平成21年当初予算額(本所・支所含む) 1,675,742千円(うち調査研究費140,216千円)	
設置目的: 地域に密着した技術支援機関として、企業における新製品の開発、技術力の高度化・研究開発力の向上等を目指して総合的な技術支援を行う。	
事業概要: 本部(刈谷市)、常滑窯業技術センター(常滑市)、瀬戸窯業技術センター(瀬戸市)、食品工業技術センター(名古屋市)、尾張繊維技術センター(一宮市)、三河繊維技術センター(蒲郡市)の県内6拠点において、以下の事業を実施。 1 技術相談・指導 2 依頼試験 3 研究開発 4 技術情報の提供 5 人材育成	
重点分野: 1 機械、金属、プラスチック、窯業、食品、繊維など幅広い地域モノづくり業界の技術支援 2 地域において重点的に取り組む戦略的技術分野に関する研究開発 3 産学行政連携によるプロジェクトの立案、研究開発 4 研究成果の技術移転の促進、技術情報の提供	

平成21年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
リハビリ支援ロボットの機能評価	理学療法士によるリハビリテーションをロボット技術の利用により効率的に支援する機器の開発。
高機能表面材料のトライボロジー特性評価	切削工具にマイクロメートルオーダーの周期的な溝を加工し、耐摩耗性の評価を行った。
リグ/セルロース高効率糖化技術の開発	地産地消型バイオエタノールを高効率かつ低コストに生産することを目的に、セルロース系材料の糖化工程の効率化の検討を行った。
液中プラズマ法におけるナノ粒子合成条件の確立	研磨材として最適なナノ粒子を合成するため、液中プラズマ法によるアルミナなどの酸化ナノ粒子の合成を検討した。
材料に適した複合体構造の検討及び作製技術の開発	固体高分子型燃料電池(PEFC)に使用する膜-電極接合体(MEA)の作製技術として二段プレス法を検討した。

高強度素地の開発	粘土瓦の軽量化研究の一環として、現行の製品形状や品質を大幅に変更することなく、厚さを薄くすることにより軽量化を図るための高強度素地の開発を行った。
伝承・民話等をモチーフとした食器類のデザイン開発	地元商店会振興組合及び陶磁器工業組合と連携を図り、古くから伝わる孔雀のシンボルをモチーフとして取り上げて食器・ノベルティに展開した。
調理・加工方法が機能性に及ぼす影響	ゴボウに含まれる抗アレルギー成分の調理加工品の製造工程での損失を抑制することを目的として、培養細胞を用いたβ-ヘキソサミニダーゼ遊離阻害活性を指標に特性を検討した。
ニット生地伸縮性のモデル化	自動車部品の強化複合材料の基材をニットで作製することを目的として、CAD データを基にニット製品を設計できるアルゴリズムを構築し、CAD データに添う3次元形状のニット製品の設計のためのソフトウェアを開発した。
合成繊維の表面改質技術の開発	マイクロバブルとオゾンガスを組み合わせガリオレフィンなどの合成樹脂の表面改質を試みた。
快適空間創造用バイオフィルタの開発と応用	生体触媒として、芳香族化合物を分解する Trametes sp.由来のラッカーゼ (EC1.10.3.2)を用い、水系の常温反応でシリカゲル内に包括固定した。
グレージングへの応用を目指した重合開始剤フリーの紫外線硬化型樹脂の開発	従来の光重合開始剤の代わりに、芳香族マレイミドを用いた新しい紫外線硬化型樹脂を開発した。
X線照射を利用した可逆性着色ガラスの開発	ガラス基板の種類と遷移金属材料を変えたセラミックスコーティング材料を作製し、X線照射により着色し、可視光透過率10%以下となる結晶化ガラスやセラミックスコーティング膜を得た。
低温焼成可能なステアタイト含有強化磁器の開発	試作品作製用として、NS60素地に生セリサイト23%添加した素地(NS60S23素地)は、焼成温度1300℃でかさ密度2.34 g/cm ³ 、施釉曲げ強度173MPaと高い値を示した。
食品からの油脂高分解性微生物の分離と最適培養条件の検討、及び活性化を長期間保持するための製剤化についての研究開発	環境変化に耐えられる微生物による廃水処理のため、発酵食品から油脂高分解性微生物を分離し、製剤化と微生物製剤の保存法を研究した。
麹菌を活用した生理活性タンパク質の効率的生産システムの構築	プロテアーゼ低生産性のタカアミラーゼA非生産麹菌を宿主として、Pyrococcus horikoshii 超耐熱エンドグルカナーゼとタカアミラーゼAとの融合タンパク質遺伝子を発現させた。
果汁飲料の低アレルギー化	シリカ系セラミックスをキウイ果汁と接触させた結果、果汁中のたんぱく質が98%以上除去され、アクチニンも約1/6000に減少した。
機能素材組み込みのための立体空間を有するからみ織り技法の開発	からみ織り装置2つを使用する複式法を交互に2組セットで使用し、普通綜統を組み合わせた技法を用いることで、織物内に機能素材の組み込みを容易にできる1.5mmφ以上の連続立体空間を得ることができた。
絞り技法を応用した立体構造物の製造支援ソフトの開発	伝統技術である絞り技法を応用することにより、平面状の布地を、裁断、縫製なしで3次元的な形に添うように設計・製造する支援ソフトを開発し、試作して検証した。
ロボット用衣服の開発	サービスロボット(家庭用ロボット、オフィスロボット、福祉ロボット)の安全装置の一つとして、ロボット用衣服を提案した。
無機・有機繊維複合化不織布の機能性発現に関する研究	有機繊維と無機繊維を用いた不織布を作製することができた。

平成21年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	共同研究実施期間
導電性炭素紙の開発	(独)産業技術総合研究所 岐阜県産業技術センター (株)テックオン 明智セラミックス(株) (有)エム・イー・ティ	平成21年度
曼陀羅寺の藤から分離した酵母の育種及び純米酒実証仕込試験	山星酒造(株)	平成21年度
人と機械がベストマッチングしたテラメイドな全方向移動ビークルの安心・快適な最適デザインとインテリジェント制御	豊橋技術科学大学 (株)ケーイーアール	平成20年度～
液中プラズマを利用したナノ粒子合成制御技術および評価技術の確立	名古屋大学	平成21年度
マグネシウム合金とアルミニウム合金のハイブリッド構造体の開発	光生アルミニウム工業(株) 豊橋技術科学大学	平成19年度～

難削材(耐熱合金インコネル材)の加工技術高度化の研究開発	(株)瑞木製作所	平成19年度～
真空処理による溶湯改質で高強度鋳鉄の半凝固製造法の確立とコンパクトラインによる実用化の研究	クロダイト工業(株) クロタ精工(株) (株)浅井铸造所 (株)イーエム (株)高橋精機工業所 (株)藤井製作所 名古屋大学	平成20年度～
5軸加工機用超精密回転テーブルの開発	高広興業(株) 名古屋工業大学	平成20年度～
鉛蓄電池再生を目指した活性・強化液添加剤カーボンナノ粒子懸濁液製造方法の開発	(株)シオン 名古屋工業大学	平成20年度～
針葉樹植林木材の用途開拓のための新染色加工法の開発	尾州木材工業(株)	平成21年度
循環型社会を支える環境調和型材料の分析評価技術の確立	名古屋市工業研究所 三重県工業研究所	平成21年度
軽金属部材の摩擦攪拌接合を最適化するための接合継手評価法の確立	富山県工業技術センター 石川県工業試験場 岐阜県機械材料研究所	平成21年度
表面にカーボンナノチューブを成長させた新型炭素繊維の開発	(株)名城ナノカーボン 増岡窯業原料(株) 高砂工業(株) イダ産業(株) 名城大学	平成21年度
CFRP複合材料部材の新レーザ溶接技術の開発	(株)最新レーザ技術研究センター (株)齋藤工業 (株)童夢カーボンマジック 今井航空機器工業(株) 名古屋大学 大同学園	平成21年度
インライン計測による溶湯炉前迅速分析・判定技術の確立	アスカ工業(株) (株)ナカヤマ	平成21年度
RCS樹脂の蒸着化による鋳造用中子成型プロセスの開発	クロタ精工(株) (株)五十鈴製作所 クロダイト工業(株)	平成21年度
低放射金属薄膜を付与した省エネルギー貢献型遮熱三州瓦の開発	(株)神清 高浜工業(株) 中部大学 名城大学	平成20年度～
高品質係数を有するフォルステライト誘電体素地の低温焼成技術の開発	丸ス軸業(資) 名古屋工業大学	平成20年度～
金属フタロシアニン内包脱臭触媒を活用した内装用不焼成調湿セラミックス建材の開発	(株)神清 名古屋工業大学	平成21年度
低熱膨張率・高熱伝導性基板等の研究開発	(株)ヤスフセラミックス 丸ス軸業(資) 名古屋工業大学 ファインセラミックスセンター	平成21年度
高耐凍害性保水セラミックス建材の開発と有効性実証試験	産業技術総合研究所 (株)神清	平成21年度
窯業廃棄物(キラ粘土等)と光触媒を活用した環境浄化材の実用化研究開発	大有コンクリート工業(株) 産業技術総合研究所	平成21年度
麹菌ホスファターゼ生産機構の解明による低コスト省エネルギー型味噌製造技術の開発	農業・食品産業技術総合研究機構	平成21年度
バイオブリザベーションを利用した新規きのこ発酵食品の開発	(株)小出物産 名城大学	平成21年度
カーボンナノチューブのコーティング技術による新規導電繊維の研究開発	茶久染色(株) 北海道大学	平成20年度～

	クラレリビング(株) 松文産業(株)	
押し位置を検知できる柔らかい布製タッチパネルの開発	(株)碓屋	平成 21 年度
天然繊維 100%のエコストレッチ織物の開発	(有)青山繊維加工	平成 21 年度
伝統工芸「絞」における括り作業のロボットによる自動化	大同大学 (有)名南機械製作所 (有)近清商店	平成 21 年度
自己組織化単分子膜(SAM)形成技術による織物への環境 負荷低減型機能付与技術の開発	名古屋大学	平成 21 年度
無縫製横編機による繊維強化複合材料用ニット基材の開発	(有)名西ニット	平成 21 年度
電磁波シールド機能を持ったリサイクル可能な反毛フェルト シートの開発	寺田タカロン(株)	平成 21 年度
高機能、高感性を有するスポーツ衣料素材の開発	(株)鈴寅 (株)ヴィオレッタ (有)メイユー 豊橋技術科学大学	平成 19 年度～
回収困難な油の吸着性に優れた高性能モールドオイルキ ャッチャーの開発	TBR(株)	平成 21 年度
高弾性と多彩な色彩を有する高機能性着色難燃繊維製造 技術の確立	(株)高木化学研究所	平成 21 年度

試験研究機関名:愛知県環境調査センター

本所所在地:〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6
電話:(052) 910-5490

URL: <http://www.pref.aichi.jp/kankyo-c/>

職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在本所・支所含む)
56 名(うち研究職員数 42 名)

平成 21 年当初予算額(本所・支所含む)
635, 852 千円(うち調査研究費 1, 600 千円)



設置目的:

環境の実態を科学的に把握し、適確かつ有効な施策の推進を図る。

事業概要:

本所(名古屋市北区)、支所(豊橋市)及びもりの学舎(長久手町)において、次の事業を実施している。

- 1 環境に係る測定に関すること。
- 2 環境保全に係る調査研究に関すること。
- 3 環境情報の収集及び提供に関すること。
- 4 環境学習に関すること。
- 5 環境技術の普及及び提供に関すること。

重点分野:

- 1 環境調査・行政検査・苦情処理における分析
- 2 産官学連携による共同研究を始めとした調査研究
- 3 環境情報システム及び WEB 情報提供システムの運用管理
- 4 環境学習プラザ(本所内)及びもりの学舎における環境学習プログラムの実施

平成 21 年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
緑のカーテンによる温度低減効果	緑のカーテンを設置した 4 施設の協力を得て、気温や壁面温度等を測定し緑のカーテンによる温度低減効果を調査した。また、緑のカーテンを設置する場合のモデルプランを提案した。
愛知県内の固定発生源における揮発性有機化合物の排出事例	新たに規制された揮発性有機化合物指導の基礎資料を得るため、主要施設からの揮発性有機化合物の排出状況及び原因物質の特定調査を実施し、基準適合のための対応方法を考察した。
浮遊粒子状物質の組成等構造解析研究	浮遊粒子状物質対策の基礎資料を得るため、環境大気中の浮遊粒子状物質及びばい煙発生施設から排出されたばいじん等の形状、構成元素等を分析した。
光化学オキシダントと粒子状物質等の汚染特性解明に関する研究(C型共同研究)	光化学オキシダントと粒子状物質について、時間値データの整備、汚染特性の基本解析、高濃度エピソード解析を取りまとめ、応用解析について、最終報告書を作成した。
河川中の難分解性有機物に関する基礎調査	河川等における COD/BOD 比が増加している要因として難分解性有機物の増加が推察されることから、難分解性有機物の集積・関与が高いと考えられる下水道排水を調査し、汚濁機構メカニズム解明の基礎資料とした。
航空機騒音に係る評価方法の検討調査	航空機騒音に係る環境基準の評価指標が WECPNL からLden に変更されることとなり、旧指標から新指標へ移行する場合の測定結果の整合性や、新指標に基づき測定する場合の問題点等について検討を行った。
未利用バイオマス資源である県内の竹を原材料とする住宅等建築材料の開発	環境省の「地域の産官学連携による環境技術開発基盤整備モデル事業」において竹繊維を有効利用した建築材料を各種製造条件で試作し、音響管による吸音率を調査した。
大気中の POPs 濃度の気温依存性に関する研究	代表的な POPs(残留性有機汚染物質)の一つである PCB について、大気中試料の採取方法を検討するとともに、環境調査センター敷地内で夏季、秋季、冬季に大気中の PCB を採取し、吸着剤と石英繊維濾紙を分けて測定を行った。
LC/MS/MS を用いたイミノクタジン、ノニルフェノール及びノ	LC/MS/MS を用いたイミノクタジンの分析法の開発をほぼ完了するとともに、ノニルフェノール及びノニルフェノールエトキシレートの分析法について LC/MS/MS の測定条

ニルフェノールエトキシレートの分析法の開発	件を検討した。
東三河地域の「ため池」に関する環境調査	ため池の役割や機能を知り環境学習のフィールドとしての利用を検討するため、東三河地域に点在するため池の現況を把握するとともに水質調査を実施した。

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	研究実施期間
浮遊粒子状物質の組成等構造解析研究	県産業技術研究所	平成 21～24 年度
光化学オキシダントと粒子状物質等の汚染特性解明に関する研究(C型共同研究)	国立環境研究所、地方環境研究所 50 機関、5 大学	平成 19～21 年度
光触媒材料による有害化学物質浄化技術開発	名古屋市工業研究所	平成 21～22 年度
未利用バイオマス資源である県内の竹を原材料とする住宅等建築材料の開発	愛知工業大学 トヨタ T&S 建設(株) 三幸毛糸紡績(株)	平成 21～22 年度
地下水浄化に係る簡易浄化装置開発研究	名古屋大学エコトピア研究所	平成 21～23 年度
流域の視点からの三河湾浄化総合調査研究	豊橋技術科学大学 愛知大学	平成 21～23 年度

試験研究機関名:愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所

所在地:〒480-0392 春日井市神屋町 713-8
電話:0568-88-0811

URL: <http://www.inst-hsc.jp/>

職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在)
44 名(うち研究職員数 31 名)

平成 21 年当初予算額
522,267 千円(うち調査研究費 17,993 千円)



設置目的:

心身の発達障害を軽減し、障害児(者)の社会参加を促進するために、障害の本態及び原因の研究、障害の診断・治療・予防に関する研究、障害児(者)に対する療育・支援・教育に関する研究、障害児(者)の福祉に関する研究を行う。

事業概要:

遺伝学部門、発生障害学部門、周生期学部門、神経制御学部門、病理学部門、機能発達学部門、教育福祉学部門の 7 部門において、発達障害の病因遺伝子の発見、自閉症の発症メカニズムの解明、脳損傷の軽減方法の開発、薬剤による神経再生法の開発、発達障害の治療法を開発するための基礎研究、障害者の自立を助ける支援機器の開発、地域での暮らしにおける支援のあり方などを研究する。

重点分野:

自閉症と重度知的障害

平成 21 年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
遺伝子異常症の変異解析: <i>MECP2</i> および <i>ZFX1B</i> 遺伝子変異	手の常同運動、自閉傾向等を示すレット症候群の原因遺伝子 <i>MECP2</i> 、精神運動発達遅滞、特異的顔貌等を示すMowat-Wilson症候群の原因遺伝子 <i>ZFX1B</i> など遺伝子異常症の変異解析を進めている。
自閉症関連遺伝子ニューロリギン4の発現を制御するエピジェネティックエレメントの解明	特定の環境要因がエピゲノム変化を誘発し、遺伝子発現異常を引き起こす。自閉症の脆弱遺伝子 <i>NLGN4</i> の発現に必要なエピジェネティックエレメントを解明し、自閉症発症との関連を解明する研究を進めている。
マウス新生仔低酸素性虚血性脳症におけるin vivoでのδEF1の機能解析	周生期の仮死は、低酸素性虚血性脳症を引き起こす。実験的に、転写制御因子δEF1は神経細胞を保護するシグナルを誘発していることが示唆されており、本研究ではそのメカニズムの詳細を検討している。
統合失調症脆弱性因子dysbindin-1と結合する分子の探索	Dysbindin-1は統合失調症発症との関連が目されている。dysbindin-1結合分子の探索を行い、2種類のタンパク質を同定した。その生理的意義について検討を進めている。
培養オリゴデンドロサイトにおける新規プロスタグランジンF _{2α} 合成酵素の発現	PGF _{2α} はげっ歯類の中樞神経系で産生される主要なエイコサノイドの1つである。培養OL細胞の分化段階により、PGF _{2α} 合成酵素の細胞内分布が異なることが示され、その意義とメカニズムを検討している。
車いす利用者の簡易エネルギー消費量推定	歩行可能な人では、身体活動で消費されるエネルギーの推定に万歩計などの健康機器が利用できる。本研究では、万歩計が利用できない車いす利用者において高い精度で消費エネルギーを推定する方法を検討している。
広汎性発達障害児の社会的対人行動の促進における快情動場の役割	広汎性発達障害児に乗馬療法を実施すると、言語性・非言語性コミュニケーションスキルが促進し、感情表出が豊かになり、療法終了後も効果が維持される。その理論的説明として快情動場の概念の検討を進めている。
<i>CADPS2</i> 遺伝子の発現型と自閉症との関連性について	自閉症関連遺伝子の一つである <i>CADPS2</i> は、脳由来神経栄養因子BDNFの分泌に関連する。本研究では、自閉症児・者の <i>CADPS2</i> 遺伝子のmRNA型とBDNFの血中濃度の関連について検討を進めている。

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	共同研究実施期間
遺伝子異常症の変異解析: <i>MECP2</i> および <i>ZFX1B</i> 遺伝子変異	豊田市こども発達センター、神奈川県立こども医療センター、広島市こども療育センター、東京女子医科大学附属遺伝子医療センター	平成 21 年度～
培養オリゴデンドロサイトにおける新規プロスタグランジン $F_{2\alpha}$ 合成酵素の発現	東亜大	平成 21 年度～
車いす利用者の簡易エネルギー消費量推定	名古屋大・医・院、名古屋短大、名古屋工業大	平成 21 年度～
広汎性発達障害児の社会的対人行動の促進における快情動場の役割	障害者乗馬レモンクラブ、名古屋大・医、明治国際医療大	平成 20 年度～
モデルマウスを用いた皮膚・毛髪老化抑制剤開発のための評価系の確立	ホーユー(株)総合研究所	平成 20 年度～

試験研究機関名: 愛知県衛生研究所

所在地: 〒462-8576 名古屋市北区辻町字流 7-6
電話: 052-910-5618

URL: <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>

職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在)
42 名(うち研究職員数 39 名)

平成 21 年当初予算額
619,097 千円(うち調査研究費 14,555 千円)



設置目的:

衛生研究所は、地域保健対策を効果的に推進し、公衆衛生の向上及び増進を図るため、都道府県における科学的かつ技術的中核として、関係行政当局、保健所等と緊密な連携の下に、調査研究、試験検査、研修指導及び公衆衛生情報等の収集・解析・提供を行うことを目的としている。(地方衛生研究所設置要綱)

事業概要:

- 衛生研究所は次の 4 項目を中心として事業を実施している。
- 1 疾病予防、食品、水質、医薬品、家庭用品等に関する調査研究
 - 2 衛生微生物、衛生動物、食品、水、空気、医薬品、家庭用品、温泉等に関する試験検査
 - 3 保健所・市町村職員、地域保健関係者に対する研修指導及び試験検査機関に対する技術的指導
 - 4 試験検査・公衆衛生情報等の収集・解析・提供

重点分野:

- 1 感染症や食中毒の病原体(ノロウイルス、インフルエンザウイルス、腸管出血性大腸菌、カンピロバクター、MRSA など)及び発生状況に関する試験検査、調査研究並びに検査法の開発
- 2 水道水・河川水・温泉の水質分析及び検査法の研究
- 3 食品中の農薬、食品添加物、放射能及び医薬品中の成分分析並びに試験法の研究
- 4 生活環境(空気、生体内の重金属、花粉、寄生虫等)の分析及び研究

平成 21 年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
愛知県における循環器疾患死亡及び罹患に関する調査研究	愛知県が実施している循環器疾患登録データを活用し、循環器疾患予防に有用な情報提供を行うための研究手法及び情報解析システムの開発を実施した。
愛知県における自殺死亡の地域特性及び社会生活指標との関連	地域における有効かつ効果的な自殺予防対策を展開するための基礎資料を得ることを目的に愛知県における自殺死亡の実態を解析し地域集積性等について検討した。
呼吸器系ウイルスの検出法に関する研究	分離培養法及び遺伝子検出法について検討し、呼吸器系ウイルスの検出率向上を目指す。
感染症患者検体からのエンテロウイルス検出感度及び同定型別精度の改良	コクサッキーA 群ウイルスの Caco-2 細胞により新たに分離可能となるウイルスの検索及び RT-PCR 法プロトコル改良によって、エンテロウイルス検出率と型別精度を高めることを目的とする。
腸炎ピブリオの増菌培地に関する研究	原因食品中に存在する耐熱性溶血毒陽性菌を短時間に検出できるシステムを確立する目的で、既知の増菌培地に改良を加え迅速増菌培地の開発を試みる。
培養細胞を用いたフグ毒迅速検査法の検討	既に開発済みの麻痺性貝毒検査法を応用して培養細胞を用いたフグ毒検出法の開発を行う。
医薬品等の品質評価法の開発及び市販品調査に関する研究	医薬品等安全性確保のため、簡便、迅速で、精度の良い分析法、評価法を開発し、医薬品等市販製剤あるいは健康食品に適用し品質を調査する。
畜水産食品に含まれる微量農薬の分析法と残留実態に関する研究	様々な畜水産食品に対応できる頑健性を有し、効率的で費用対効果比が高く、特に、感度及び定量性に優れた分析法を開発する。さらに、開発した分析法を残留モニタリングに応用し、農薬の残留実態を把握する。
水質試料濃縮保存システムの構築	水質リファレンスセンターとしての機能強化を目的に、水質分析に汎用される固相抽出技術を利用して水中の有機化学物質を効率的に濃縮し、安定的に保存するための基礎的条件を確立する。

尿中に含まれるヒ素の化学形態別分析法に関する研究	尿中に含まれるヒ素の化学形態別定量法を確立する。次に、成人尿中に存在するヒ素の形態別濃度を測定し、存在比率を求め、また、海産物等に含有食品の摂取状況等と尿中の形態別ヒ素濃度との関連調査を行う。
--------------------------	--

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	共同研究実施期間
厚生労働省エイズ対策研究事業 「HIV 検査相談体制の充実と活用に関する研究」	神奈川県衛生研究所	平成 21 年度～
厚生労働省地域健康危機管理対策研究事業 「地域における健康危機管理に対応するための地方衛生研究所機能強化に関する研究」	福岡県保健環境研究所 大阪府立公衆衛生研究所 北海道衛生研究所等	平成 19 年度～
厚生労働省新興・再興感染症研究事業 「ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討」	国立感染症研究所	平成 19 年度～
厚生労働省食品の安全・安心確保推進研究事業 「食品中のウイルス制御に関する研究」	国立感染症研究所	平成 16 年度～
厚生労働省新興・再興感染症研究事業 「薬剤耐性菌等に関する研究」	国立感染症研究所、富山県衛生研究所、秋田県健康環境センター、岐阜県保健環境研究所	平成 19 年度～
国立病院機構共同臨床研究 「MRSA 院内感染制御のモニタリングシステムの構築」	国立病院機構名古屋医療センター	平成 19 年度～
厚生労働省食品の安全・安心確保推進研究事業 「食品からのカンピロバクター研究法」	国立医薬品食品衛生研究所	平成 19 年度～
厚生労働省食品の安全・安心確保推進研究事業 「食品における微生物迅速検査法の開発及びその精度評価システムに関する研究」	国立感染症研究所	平成 19 年度～
厚生労働省新興・再興感染症研究事業 「広域における食品由来感染症を迅速に検知するために必要な情報に関する研究」	国立感染症研究所	平成 18 年度～
呼吸器系ウイルス検出システムの改良に関する研究	九州大学	平成 19 年度～
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1) 発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力に関する緊急研究	国立感染症研究所、堺市衛生研究所等	平成 21 年度
「厚生労働省食品の安全・安心確保推進研究事業」食品防御の具体的な対策の確立と実行可能性の検証に関する研究	国立医薬品食品衛生研究所、国立感染症研究所、奈良県立医科大学	平成 21 年度～
「厚生労働省食品の安全・安心確保推進研究事業」食品中に含まれる微量農薬の分析法と精度管理体制の構築に関する研究	大阪府立公衆衛生研究所、奈良県保健環境研究センター	平成 20 年度～
「厚生労働省化学物質リスク研究事業」 化学物質による子どもへの健康影響に関するエビデンス評価法の開発に関する研究	東京大学、星薬科大学、埼玉県衛生研究所、大阪府立公衆衛生研究所	平成 20 年度～

試験研究機関名:愛知県農業総合試験場

本所所在地:〒480-1193 愛知県長久手町大字岩作字三ヶ峯 1-1 電話:0561-62-0085

URL: http://www.pref.aichi.jp/nososi/

職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在本所・支所含む)
204 名(うち研究職員数 139 名)

平成 21 年当初予算額(本所・支所含む)
2,179,254 千円(うち試験研究費 387,153 千円)



設置目的:
農業の総合的な試験研究を行う。

事業概要:

作物(稲・麦・大豆)、園芸(野菜・果樹・花き)、畜産(牛・豚・鶏)などの新品種生産や経営の技術及び農業環境の保全、機械化の推進やバイオテクノロジーを応用した技術開発などについて試験研究を行っている。

重点分野:

2010 年を目標年度として定めた「食と緑の基本計画」を受け、そのビジョン実現のために「愛知県農林水産業の試験研究基本計画(2006～2010 年)」を策定し、①安全で良質な農産物を生産する技術の開発②環境に配慮した持続的な生産技術の開発③農業経営を支える革新的技術及び品種の開発④地域の特性を生かした農業を支える技術の開発、の 4 項目の重点研究目標により試験研究を行っている。

平成 21 年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
温暖地西部向け多湿田輪換畑向き早生良質小麦品種の育成	早生良質のめん用小麦品種の育成
早生バン用小麦系統の育成	早生バン用小麦系統の育成
育種素材・遺伝資源の特性評価	育種素材・遺伝資源の特性評価
省資源型農業の生産技術体系の確立	赤黄色土水田における水稻の生育反応と土壌リン酸量の変化を解析する。
果樹の樹体ジョイント仕立てを核とした省力・低コスト栽培システムの開発	イチジクに樹体ジョイント技術を適用し、早期成園化、低コスト・省力化、せん定技術の単純化を実現する栽培技術を開発する。
水田不耕起乾田直播を核とした次世代型水田輪作技術	水稻育苗の手間を省き、苗箱運搬の重労働からの解放や作業時間を大幅に短縮できる不耕起V溝直播技術を開発する。
大規模水田営農を支える省力・低コスト技術の確立	摘芯機を利用した、大豆の省力摘芯による生育制御技術を確立する。
転換畑大豆作における帰化アサガオの効率的除草対策の確立	帰化雑草アサガオ類の除草対策技術を開発する。
ヒートポンプを利用したバラ等花き類の省エネ環境制御技術の開発	電気式及び灯油式ヒートポンプの性能調査、コスト試算、花き類の生育状況等の調査を行い、効果的な利用技術を開発する。
コショウランの局所冷房による超低コスト花茎発生技術の開発	開発したコショウランの局所冷房装置を改善し、現地試験等により超低コスト花茎発生技術を確立する。
ハウスカンにおける代替燃料を利用した低コスト暖房方式の実用性評価	リサイクル燃料(RPF)を利用した補助暖房機と既設重油加温機との併用方式の実用性を評価する。
地球温暖化が農林水産業に及ぼす影響評価と緩和及び適応技術の開発	温暖地における水稻の深水無落水直播栽培による白未熟粒低減技術の開発実証
農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発	温暖地のダイズ畑における環境保全型農法と関連した生物多様性の指標生物の選抜
今こそチャレンジ！国産花きの周年効率安定生産システムの構築	キクを対象に、電球型蛍光灯やLEDの花芽分化抑制効果及びイニシャルコスト、ランニングコストを白熱電球と比較する。

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	共同研究実施期間
カンキツ及びナシに適した新規肥効調節型肥料の開発	愛知県経済農業協同組合連合会	平成 15～21 年度
イチジク株枯病抵抗性台木を利用した生産安定技術の確立	愛知県経済農業協同組合連合会	平成 20～22 年度
茶園の早期成園化における二価鉄の施用効果とその作用機作の解明	愛知製鋼(株)	平成 19～21 年度
名古屋コーチン卵のDNAによる遺伝的特性の解明	麻布大学	平成 20～21 年度
イオンビーム照射によるイチジクとキクの変異誘導及び優良個体の選抜	(独)日本原子力研究開発機構	平成 18～21 年度
小麦遺伝資源の耐湿性に関わる形質の解明と作用力の評価	名古屋大学	平成 19～21 年度
ファースト系黄化葉巻病抵抗性トマト品種の育成	愛三種苗(株)	平成 20～24 年度
デンドロビウム・フォーミダブルの新品種育成及び栽培管理技術の確立	愛知県花き温室園芸組合連合会	平成 17～22 年度

試験研究機関名:愛知県水産試験場

本所所在地:〒443-0021 蒲都市三谷町若宮 97
電話:0533-68-5196

URL: <http://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在本所・支所含む)
49 名(うち研究職員数 33 名)

平成 21 年当初予算額(本所・支所含む)
511,150 千円(うち調査研究費 60,280 千円)



設置目的:

水産業の総合的な試験研究を行う

事業概要:

- 海面増養殖技術試験
トラフグの効率的な種苗放流による栽培漁業推進技術、アサリなど二枚貝類の漁場管理技術、養殖ノリの優良品種や病害対策技術、アラメ藻場再生技術の開発など。
- 内水面増養殖技術試験
河川のアユ資源培養技術、ウナギの人工種苗生産技術、キンギョやマス類の優良形質魚作出技術、希少水生生物の増殖技術、内水面養殖魚の高度管理技術及び病害対策技術の開発など。
- 水産資源調査試験
水産資源の持続的な有効利用を図るためのイワシ類等の漁況変動予測技術や資源管理技術、実用的な海況・漁況の変動予測技術の開発、資源回復計画の対象種であるトラフグ、マアナゴ、シャコ、イカナゴ等の資源調査など。
- 漁場環境試験
優れた水質浄化機能と高い漁場生産力を持つ人工干潟・人工藻場の造成技術、人工干潟機能の維持管理技術の開発、有毒プランクトンや貧酸素水塊の動向調査など。

重点分野:

- 水産資源を安定的に育成・培養する技術開発
- 持続利用が可能な水産資源を評価・管理する技術開発
- 高品質で安全な養殖生産を支える技術開発
- 豊かな内湾環境を回復し漁場生産力を高める技術開発

平成 21 年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
海産動物増養殖試験	本県の重要な漁獲対象二枚貝のトリガイ、ミルカイについて、増養殖技術の開発を行う。
海産植物増養殖試験	本県の重要な養殖対象種のノリについて、高水温耐性を有する優良種苗の開発を行う。
ノリ品種判別技術開発試験	産地間競争の激化するノリについて、品種の知的財産化が求められていることから、品種判別技術を開発する。
海産魚介類病害発生試験	アサリ等の二枚貝について、新たな疾病の監視調査を行う。
海産植物病害対策試験	ノリ養殖業の経営悪化を招くあかぐされ病、スミノリ症について、病害の動態を解明し、発生を予防する養殖技術を開発する。
海産種苗放流技術開発試験	本県栽培漁業対象種のトラフグ、クルマエビについて、効果的かつ効率的な放流を実施するための種苗放流技術を開発する。
アラメ藻場再生緊急技術開発試験	沿岸の生態系保全および水産資源の維持増大を図るため、近年荒廃の著しいアラメ属藻場の再生技術を開発する。
有用貝類資源形成機構調査	稚貝発生が少ない前浜干潟域に係る流動環境の解析および漁場空間の評価を行い、稚貝発生量を増大させる方策を検討、実証する。
うなぎ養殖技術試験	養殖ウナギの商品価値を低下させる「脊椎骨変形」と「着臭魚」の原因および対策を検討する。
うなぎレプトケファルス育成技術試験	親魚の栄養状態を強化することにより、良質卵を大量に産出する優良親魚養成技術の開発を行う。
内水面増養殖指導調査(河川漁場調査)	アユ等河川有用種の増殖、資源維持および河川生態系の健全な維持を図るため、アユの産卵状況および仔魚の流下状況を調査する。

内水面増養殖指導調査 (養殖技術指導)	内水面養殖業者等に対し、適切な養殖技術指導を行うことにより、養殖経営の安定化を図る。
内水面増養殖技術試験	河川漁場を有効に利用するため、水質などの河川環境やアユ等の河川生物を調査し、アユを始めとした内水面漁業の維持増大を図る。
カワウ漁業被害防除技術試験	カワウによる河川漁業被害等を防除するため、食性の解明と被害軽減技術の開発により、統合的なカワウ管理技術を開発する。
冷水魚増養殖技術試験	山間地域における養殖経営の安定化を図るため、従来品種のマス類の他、「絹姫サーモン」の養殖技術の開発を行う。
観賞魚養殖技術試験	観賞魚養殖業者の経営安定化を図るため、キンギョヘルペスウイルスを始めとした疾病対策試験、クローン技術を利用した品種改良試験を行う。
観賞魚新用途開発技術試験	金魚の観賞としての目的以外の特質を活かした新たな用途を開発することで需要を喚起し、金魚養殖業者の経営の安定を図る。
希少水生生物増養殖技術開発試験	近年、河川改修等により個体数が激減しているネコギギについて、産卵条件、卵および稚仔魚の管理方法を検討し、種苗生産技術を開発する。
内湾再生産機構基礎調査	カタクチイワシ等の漁海況短期予報等の精度向上を図るため、伊勢湾内の卵稚仔、幼稚魚の分布、漁場の利用状況を調査する。
漁海況予報調査	漁業資源の合理的利用と操業の効率化を図るため、本県沿岸域の漁況海況の調査、関係機関との情報交換により、漁況、海況を予測する。
漁業専管水域内資源調査	漁業専管水域内におけるイカナゴ、イワシ類等について、漁獲可能量の算出に必要な資料を取得し、資源予測や管理手法を開発する。また、トラフグ、マアナゴ、シヤコ、イカナゴの資源状況等の資源量調査等を行う。
クラゲ漁業被害軽減対策試験	ミズクラゲ大発生による漁業被害を軽減するため、分布域、分布量等のモニタリング手法、クラゲ発生予測技術を開発する。
小型底びき網漁業構造改善調査	小型底曳き網漁業の経営改善および小型投棄魚の保護に資するため、まめ板網漁具の構造を抜本的に見直すことによる漁具の改良試験を行う。
人工生態系機能高度化技術開発試験	人工干潟等の人工生態系の持つ水質浄化機能や生物生産機能を高度化するための技術開発を行うため、アマモ場造成条件やダム砂の覆砂材としての有効性を検討する。
河口域資源向上技術開発試験	稚貝の発生する河口域において、発生場所の環境条件、密度、時期、稚貝の成長等を調査し、稚貝の発生機構を解明する。
ノリ色落ち対策技術開発試験	ノリの色落ち原因を明らかにし、人為的に制御可能な要因を特定することにより、色落ちによる養殖被害を軽減するための技術を開発する。
水産生物被害防止基礎調査	二枚貝類をへい死させるフランクtonの動向調査を行う。また、貝毒原因フランクtonの発生状況と貝類毒化状況を把握し、貝毒発生機構を解明する。
干潟・浅場造成事業	三河湾内において造成した干潟・浅場について、底質および底生生物調査を行い、事業効果を明らかにする。
漁業資源回復計画推進支援事業調査	漁業者による水産資源の効率的な利用と資源管理の実践を推進するため、イカナゴについては、資源動向調査、漁獲量調査、夏眠調査、ヤリイカについては、加入資源の動向、海況との関連を調査する。
のり養殖強化対策事業	近年、経営体の減少が顕著なりのり養殖業を支援するため、温暖化に対応した混合種苗や育苗技術の実証試験を行う。
コイヘルペスウイルス病蔓延防止事業	特定疾病に指定されているコイヘルペスウイルス(KHV)病の蔓延を防止するため、既発生地区のKHV保有率等を調査する。
藻場造成新技術実証事業	カジメおよびホンダワラ藻場の機能的役割を定量化するため、ホンダワラ種苗の移植およびカジメ群落に生息する魚介類の調査等を行う。
漁場環境実態調査	赤潮プランクトンによる漁業被害の防止を図るため、観測等によりプランクトンの種および密度を調査し、関係機関へ通報する。
貝毒監視対策	アサリ等の二枚貝について、食品としての安全性を確保するため、貝毒検査を産地別に定期的の実施する。
二枚貝類有害生物対策	カイヤドリウミシジモについて、二枚貝類への寄生状況を調査し、飼育試験等により生態を解明する。
三河湾生物回復調査	三河湾沿岸部における、貧酸素化により生物の生息が困難な水域(いわゆるデッドゾーン)において、現地調査を行い、状況を把握するとともに分布実態を調査する。
アユ種苗放流方法の検討	アユの漁獲量を回復するため、冷水病に強く、なわばり性の強い種苗を開発し、種苗の特性評価を行う。また、天然遡上を有効利用した新しい放流方法の検討や新しい放流種苗の開発と特性評価を行う。
水質汚濁調査	水質汚濁防止法の規定に基づく公共用水域(海域)の水質監視等を実施する。

埋立地周辺機能劣化水域の再生高度化技術開発試験	トヨタ自動車(株)、(株)大林組	平成20年度～
三河湾における局所的な環境悪化水域の実態把握並びに同水域の評価に適した「海の健康診断」手法の開発	(財)シップ・アンド・オーシャン財団	平成21年度～

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	共同研究実施期間
高水温耐性を有するノリ優良種苗の開発	愛知県漁業協同組合連合会	平成16年度～

試験研究機関名: 愛知県森林・林業技術センター

所在地: 〒441-1622 新城市上吉田字乙新多 43-1
 電話: 0536-34-0321
 URL: <http://www.pref.aichi.jp/ringyo-c/>



職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在)
 20 名(うち研究職員数 9 名)
 平成 21 年当初予算額
 201,873 千円(うち調査研究費 5,386 千円)

設置目的:

森林は木材生産や公益的機能の発揮の場として、社会的に果たす役割が一層高まっている。このため、森林・林業技術センターでは林業の振興と森林の公益的機能の発揮をより一層図るため、地域のニーズに即応した試験研究を実施するとともに普及指導との連携強化、林業後継者の研修、林木育種事業による優良種苗養成など林業技術について総合的、一貫的な業務を行っている。

事業概要:

- 1 研修事業
 林業生産性向上並びに林業後継者の育成と資質向上を図るため、林業従事者等に対し森林・林業に関する新しい知識及び技術についての各種研修を行っている。また、森林・林業を理解してもらうため、一般県民に対する研修も行っている。
- 2 普及指導事業
 試験研究員と密接な連絡を図り、研究成果の普及と技術指導及び各種情報の収集・発信を行っている。
- 3 試験研究事業
 魅力ある林業の実現と多様な森林・林業の確立を図るため、県農林水産技術会議が策定した、試験研究基本計画(2006～2010 年)に基づいて、地域に密着し成果が直ちに役立つ技術開発を行っている。また、試験研究の企画情報管理を行うとともに、試験研究施設、研究成果について一般県民への理解と関心を高めるため、センターを開放し公開する取組みを年 1 回実施している。
- 4 木材開放試験室(オープンラボラトリー)事業
 木材の加工・試験機器を、木材関係者などに貸付けしている。利用者は、これらの機器を使用し新製品の開発や製品の品質向上を図っている。
- 5 林木育種事業
 県内で選抜した優良な品種系統の精英樹を造成した採種園・採穂園から種子及び苗木を生産し、また県内母樹林から種子を採取し、種苗生産者に有償配布している。また、精英樹の次代検定林を設定し、その成長や材質等の特性について調査を実施している。

重点分野:

- 森林・林業に関する試験研究では、次の 4 項目を柱として推進している。
- 1 健全で低コストな人工林の育成、林業生産技術の開発
 - 2 森林の多様性を発揮させる広葉樹林等の造成、利用法の確立
 - 3 低コストで環境に調和した木材利用技術の開発
 - 4 安全で高品質なきのこ新品種及びきのこと・山菜類の新栽培技術の開発

平成 21 年度に実施した主な研究について(愛知県森林・林業技術センター)

名称	研究内容
低コスト育林技術に関する研究(H21-23)	低密度植栽や下刈の省略による植栽木の成長過程の解明と低コストな育林技術の確立
愛知県に適應したスギ雄性不稔個体に関する研究(H19-21)	林業面でのスギ花粉症対策として、愛知県の気候・風土に適應したスギ雄性不稔個体の選抜
高性能林業機械による列状伐採施業地の林分回復効果に関する研究(H20-22)	高性能林業機械による列状伐採後の残存木の成長や林床の植生回復状況の調査及び施業効果の検証
森林の強度伐採による効果のモニタリング(H21-23)	強度伐採施業地の植生回復や獣害等の実態、植生動態の調査及び効果的な森林管理手法の確立
伐採後の成林化に関する研究(H21-23)	伐採後再造林されていない林分の植生遷移や病虫獣害などの実態解明と成林化手法の確立

カワウによる森林被害の実態と生息地管理に関する研究(H19-21)	カワウ生息地における被害実態調査と被害軽減のための生息地管理手法の検討
針広混交林造成モニタリング調査(H17-21)	針広混交林造成地の成長・気象害・病虫獣害モニタリングと管理手法の確立
森林吸収源モニタリング(H17-22)	森林バイオマスデータの収集と森林施業による温室効果ガスの吸収・排出量の調査
スギ梁桁材の効率的な乾燥技術の開発(H19-21)	スギ梁桁材の天然乾燥と人工乾燥の連係による効率的な乾燥技術の開発
県産材の流通実態とスギ材の利用法に関する研究(H21-23)	県産材の流通実態調査と県産スギ材の特色を活かした付加価値利用法の開発
簡易な木材保存処理技術の開発(H20-22)	保存処理木材の利用拡大と環境負荷低減を図るため、物理的な手法による木材の前処理法の検討
山腹等における木製構造物の耐久性モニタリング調査(H17-21)	森林土木工事等外構材(木柵工、堰堤等残存型枠)の耐久性調査
立ち枯れに強いエリノギ新品種の開発(H21-23)	エリノギの病害に対する耐性菌株を選抜し、耐性菌株を用いた新品種の開発
キサケツバタケの栽培技術の開発(H19-22)	新しい野生きのこ「キサケツバタケ」の効率的な栽培技術の開発
地域資材を活用したきのこ栽培技術の開発(H19-21)	効率的なマイタケ原木栽培技術の確立と、自生樹種を用いた栽培技術の開発

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

該当なし

試験研究機関名:愛知県がんセンター研究所

所在地:〒464-8681 名古屋市中種区鹿子殿 1-1
電話:052-762-6111

URL:<http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/>

職員数(平成 21 年 4 月 1 日現在)

51 名(うち研究職員数 42 名)

平成 21 年度当初予算額

1,368,280 千円(うち調査研究費 127,553 千円)



設置目的:

研究所が中央病院とともに車の両輪の如く機能している総合がんセンターとしての特質を活かし、がん克服のための総合的研究の推進、特にがん細胞の悪性化につながる浸潤や転移の機序を解明する基礎的研究から高度な診断・治療に繋がる前臨床的研究、さらに予防対策を推進するための疫学研究まで、がんの根本的制圧のための幅広い研究活動を行なう。

事業概要:

がんの基礎的研究から実際の医療に結びつく研究を展開していくため、疫学・予防研究系(がんの要因探索と予防対策に向けての研究)、診断・治療研究系(新しい診断・治療方法を開発するための前臨床的研究)、発がん制御研究系(発がんや転移の仕組みを解明し、がんの予防研究や前臨床的研究を支援するための研究)の3分野を柱とした研究活動を行なっている。

重点分野:

がん対策基本法に則って、愛知県におけるがんの診療拠点施設として県下におけるがんの罹患率と死亡率を低減させていくため、下記を重点分野としている。

- 1 発がん制御に関わるがん細胞の増殖・浸潤・転移の機序解明のための細胞生物学的研究
- 2 がんの予後改善に結びつく微小転移の解明や免疫療法を開発するためのトランスレーショナル(臨床応用)研究
- 3 がんの一次予防と二次予防を推進するための大規模な疫学研究

平成 21 年度に実施した主な研究について

名称	研究内容
プロジェクト研究	TNFAIP3によるB細胞性腫瘍抑制機構の解明
プロジェクト研究	頭頸部咽頭癌に対する分子病因解析
プロジェクト研究	加齢性 EBV 関連 B 細胞性リンパ増殖異常症の臨床病理学的及び分子生物学的解析
プロジェクト研究	悪性中皮腫移植マウスモデルのmTOR 阻害剤による腫瘍増殖抑制効果
部別研究課題(研究所長)	日本と東アジア諸国における民族疫学研究
疫学・予防部	がん統計情報の構築に必要な地域がん登録の精度向上を目指した記述疫学研究 他多数
腫瘍病理学部	人体剖検例の病理組織学的研究 他多数
分子腫瘍学部	肺がんの発症・進展機序の解明と分子標的療法の探索 他多数
遺伝子医療研究部	造血器腫瘍発症機構の分子生物学的研究及び診断治療への応用 他多数
腫瘍免疫学部	腫瘍抗原の免疫学的、分子生物学的検索 他多数
腫瘍ウイルス学部	ヒトがんウイルスの増殖と宿主細胞応答の解析 他多数

分子病態学部	癌の浸潤・転移及び腫瘍血管新生における細胞間識別・接着機構とその動態の研究 他多数
発がん制御研究部	中間径フィラメント関連蛋白質を介した発がんの基礎研究 他多数
中央実験室	食道がん、頭頸部腫瘍の分子遺伝学的研究 他多数
病院における課題別研究課題	がん治療におけるインターベンショナル・ラジオロジーの応用についての研究 他多数
病院・研究所両部門による共同研究課題	非小細胞肺癌におけるEGFR 遺伝子変異とIressa治療効果に関する前向き研究 他多数

平成 21 年度に実施した主な共同研究について

共同研究名	共同研究先機関名	共同研究実施期間
胃癌の腹膜転移に対する持続型 IFN β の薬効評価及び新規治療法の開発	東レ(株)医薬研究所	平成 18 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日
がん細胞由来のプロテオグリカン糖鎖の検出法と機能解析	生化学工業(株)	平成 19～21 年度
がんの予防・治療と生体試料中脂肪酸レベルとの関連を明らかにする研究	(株)ファルコバイオシステムズ	平成 19～21 年度
正常培養細胞を用いた癌関連遺伝子導入による腫瘍化機構の解明	(株)免疫生物研究所	平成 20～22 年度
血液を対象とした質量分析装置による新たな癌スクリーニング法の開発	(株)オンコムクス	平成 20 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日
細胞膜マイクロドメインを構成する生理活性脂質簡便迅速分離精製方法の開発研究	ジーエルサイエンス(株)	平成 21 年度
癌細胞の網羅的糖鎖ライブラリーを用いた機能性糖鎖の研究	(株)グライエンス	平成 21 年度
肺がんにおける c-MET の臨床病理学的研究	協和発酵キリン(株)	平成 21 年度

(2) 財団法人科学技術交流財団について

(財)科学技術交流財団では、愛知県地域における科学技術の発展に向けた各種取組みを行っています。

名称:財団法人科学技術交流財団	
<p><本部> 所在地:名古屋市中区丸の内二丁目 4-7 愛知県産業貿易館西館 7 階 電話:052-231-1477 <研究交流センター> 所在地:名古屋市中村区名駅四丁目 4-38 愛知県産業労働センター15 階 電話:052-485-7370 URL:http://www.astf.or.jp/</p>	
<p>設立:平成 6 年 9 月 1 日 基本財産:60 億 3,568 万円(平成 22 年 3 月 31 日現在) 最終目標 70 億円</p>	
<p>代表者 会 長 豊田 章一郎 (トヨタ自動車(株)名誉会長) 理事長 松尾 稔 (名古屋大学名誉教授)</p>	
<p>理事数 25 名(平成 22 年 5 月 28 日現在) 職 員 一般事業職員 21 名、受託事業時限職員 13 名</p>	
<p>設置目的: 愛知県地域における科学技術研究を活発化させ、新しい科学技術の創出することにより、産業活動の発展と生活の質の向上に寄与する。</p>	
<p>事業概要: 科学技術に関する研究交流事業、共同研究推進事業、情報提供事業、中小企業技術支援事業、科学技術コーディネイト事業、教育研修事業などを行っています。 また、国等の共同研究などの受託事業を実施する際の中核機関としての役割も果たしており、知的クラスター創成事業、地域イノベーション研究事業、健康長寿産業クラスター事業、基盤技術高度化支援事業等を行っています。 さらに、愛知県が推進する「知の拠点」づくりにおいては、産・学・行政が連携して行う重点研究プロジェクトの運営を担うとともに、次世代ものづくりに不可欠なナノレベルの先端計測分析施設である「中部シンクロtron光利用施設(仮称)」を地域の産・学・行政による連携・協力のもと整備します。</p>	

5. 愛知県内における科学技術関係機関等

(財)名古屋産業科学研究所について

- ア 所在地
名古屋市中区栄二丁目 10-19
- イ 代表者
理事長 内藤 進 (リンナイ(株)取締役会長)
- ウ 設立年月日
昭和 18 年 7 月 1 日 (文部大臣 (旧内閣技術院) 許可)
- エ 主務官庁
文部科学省と経済産業省が共管 (昭和 62 年 2 月 20 日)
- オ 目的
本財団は、産業に関する学術的研究を行い、我が国産業の発展に貢献すること。
- カ 事業内容
 - ・産業の科学に関する基礎的研究
 - ・産業の生産技術に関する研究
 - ・産業の生産技術の研究開発に従事する人材の養成
 - ・産業の科学・生産技術に関する研究成果の普及並びに調査及び研究の受託
 - ・大学等における技術に関する研究成果の産業界への移転に関する事業

(財)中部科学技術センターについて

- ア 所在地
名古屋市中区大須一丁目 35-18 一光大須ビル 7 階
- イ 代表者
会長 野嶋 孝 (中部電力(株)顧問)
- ウ 設立年月日
昭和 42 年 8 月 28 日 (内閣総理大臣 (科学技術庁) 許可)
- エ 主務官庁
文部科学省、及び経済産業省が共管(昭和 56 年 5 月 15 日)
- オ 目的
科学技術振興に関する諸事業を総合的かつ効果的に推進し、科学技術水準の向上を図り、もって中部地方産業の発展に寄与すること。
- カ 事業内容
 - ・科学技術の研究及び開発の促進及び助成
 - ・中小企業の技術振興、科学技術の普及及び啓発
 - ・科学技術振興に関する調査、意見具申
 - ・産業界、学界、研究機関、官庁との連携強化等

(財) ファインセラミックスセンターについて

ア 所在地

名古屋市熱田区六野二丁目 4-1

イ 代表者

会長 庄山 悦彦 ((株)日立製作所相談役)

ウ 設立年月日

昭和 60 年 5 月 7 日 (通商産業大臣許可)

エ 主務官庁

経済産業省

オ 目的

ファインセラミックスに関する統一的試験評価体制の整備を中心とする技術的基盤の整備及び研究開発を通じて、同製品の品質の改善向上に資するとともに、今後の利用及び用途の拡大に寄与することにより、ファインセラミックスに関連する産業を振興し、もって我が国経済の発展と国民生活の向上に貢献すること。

カ 事業内容

- ・ファインセラミックスの製造及び利用に関する研究開発
- ・ファインセラミックスに関する試験、検査及び評価の方法の開発
- ・ファインセラミックスに関する新技術等が中小企業で幅広く活用されるように共同研究開発や設備機器の利用促進
- ・ファインセラミックスに関する試験及び検査並びにその結果の証明及び評価
- ・ファインセラミックスに関する試験機器の使用公開
- ・ファインセラミックスの製造及び利用に関する技術指導、講習会及び研修会の開催、普及及び啓発、情報の収集及び提供、国際交流

(財) 東海産業技術振興財団について

ア 所在地

豊橋市西幸町字浜池 333-9 (豊橋サイエンスコア内)

イ 代表者

理事長 川口 文夫 (中部電力(株)代表取締役会長)

ウ 設立年月日

昭和 62 年 7 月 1 日 (通商産業大臣許可)

エ 主務官庁

経済産業省

オ 目的

東海地域において、産学官の緊密な連携のもとに、産業技術に関する研究に対する助成等を行うことにより、東海地域における産業の振興及び活力ある創造性豊かな地域経済の実現を図り、もって我が国経済の健全な発展に寄与すること。

カ 事業内容

- ・東海地域における産業技術に関する研究に対する助成
- ・東海地域における産業技術に関する普及啓発
- ・東海地域における産業技術に関する技術ニーズとシーズの把握

(財) 人工知能研究振興財団について

ア 所在地

名古屋市東区白壁三丁目 12-13 (中産連ビル本館 3 階)

イ 代表者

理事長 内藤 弘康 (リンナイ(株)取締役社長)

ウ 設立年月日

平成 2 年 3 月 22 日 (通商産業大臣許可)

エ 主務官庁

経済産業省

オ 目的

人工知能の研究に対する助成、人工知能に関する講演会、シンポジウム、セミナーの開催等を行うことにより、人工知能に関する研究の振興を図り、もって産業技術の高度化及び我が国経済の健全な発展に寄与すること。

カ 事業内容

- ・人工知能の研究に対する助成
- ・人工知能に関する講演会、シンポジウム、セミナー等の開催
- ・人工知能に関する調査・研究、情報の収集・提供、研究に関する相談・指導

6. 愛知県内における主な大学及び研究機関、地域研究支援機関等

(1) 大学

大学名(学長)	所在地・連絡先・ホームページアドレス	学部
愛知医科大学 (石川 直久)	〒480-1195 愛知県長久手町大字岩作字雁又 21 TEL:0561-62-3311 http://www.aichi-med-u.ac.jp/	大学院: 医学研究科 看護学研究科 学部: 医学部 看護学部
愛知学院大学 (大野 榮人)	日進キャンパス TEL:0561-73-1111 〒470-0195 日進市岩崎町阿良池12 橋元キャンパス TEL:052-751-2561 〒464-8650 名古屋千種区橋元町1-100 末盛キャンパス TEL:052-759-2111 〒464-8651 名古屋千種区末盛通2-11 http://www.aichi-gakuin.ac.jp/	大学院: 文学研究科、心身科学研究科、商学研究科、経営学研究科、法学研究科、総合政策研究科、歯学研究科、法科大学院 学部・学科: 文学部、心身科学部、商学部、経営学部、法学部、総合政策学部、薬学部、歯学部、教養部、留学生別科
愛知学泉大学 (若林 努)	岡崎キャンパス TEL 0564-34-1215 〒444-8520 岡崎市触越町上川成 28 豊田キャンパス TEL 0565-35-1313 〒471-8532 豊田市大池町字取 1 http://www.gakusen.ac.jp/u/top.php	学部紹介: 家政学部、経営学部、コミュニティ政策学部
愛知教育大学 (松田 正久)	〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1 TEL:0566-26-2111 http://www.aichi-edu.ac.jp/	大学院: 教育学研究科、教育実践研究科 学部: 教育学部
愛知県立芸術大学 (磯見 輝夫)	〒480-1194 愛知県長久手町大字岩作字三ヶ峯1-114 TEL:0561-62-1180 http://www.aichi-fan-u.ac.jp/	大学院: 美術研究科、音楽研究科 学部: 美術学部、音楽学部
愛知県立大学 (佐々木 雄太)	長久手キャンパス TEL 0561-64-1111 〒480-1198 愛知県長久手町大字熊張字次ヶ廻間1522-3 守山キャンパス TEL052-736-1401 〒463-8502 名古屋守山区上志段味東谷 http://www.aichi-pu.ac.jp/	大学院: 国際文化研究科、情報科学研究科 人間発達学研究科 看護学研究科 学部: 日本文化学部、外国語学部、情報科学部、教育福祉学部 看護学部
愛知工科大学 (内田 高峰)	〒443-0047 蒲郡市西泊町馬乗 50-2 TEL:0533-68-1135 http://www.aut.ac.jp/	大学院: 工学研究科 学部: 工学部
愛知工業大学 (後藤 泰之)	〒470-0392 豊田市八草町八千草 1247 TEL:0565-48-8121 http://www.ait.ac.jp/	大学院: 工学研究科、経営情報科学研究科 学部: 工学部、経営学部
愛知産業大学 (田原 昭之)	〒444-0005 岡崎市岡町原山 12-5 TEL:0564-48-4511 http://asu-g.net/univ/	大学院: 造形学研究科 学部: 造形学部、経営学部
愛知新城大谷大学 (清水 秀美)	〒441-1306 新城市川路字荻平 1-125 TEL:0536-23-3311 http://www.owari.ac.jp/shinshiro/index.htm	学部: 社会福祉学部
愛知淑徳大学 (小林 素文)	長久手キャンパス TEL:0561-62-4111 〒480-1197 愛知県長久手町長湫片平 9 星が丘キャンパス TEL: 052-781-1151 〒464-8671 名古屋千種区桜が丘 23 http://www.aasa.ac.jp/	大学院: 文学研究科、現代社会研究科、グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科、ビジネス研究科、心理学研究科、文化創造研究科、医療福祉研究科 学部: 文学部、人間情報学部、心理学部、メディアプロデュース学部、健康医療科学部、福祉貢献学部、交流文化学部、ビジネス学部
愛知大学 (佐藤 元彦)	豊橋キャンパス TEL:0532-47-4111 〒441-8522 豊橋市町畑町 1-1 名古屋キャンパス TEL:0561-36-1111 〒470-0296 みよし市黒笹町清水 370 車道キャンパス TEL:052-937-8111 〒461-8641 名古屋市中区東区簡井 2 丁目 10-31 http://www.aichi-u.ac.jp/asp_pub/Au_top.asp	大学院: 法務研究科、会計研究科、経営学研究科、法学研究科、中国研究科、経済学研究科、文学研究科、国際コミュニケーション研究科 学部: 法学部、経営学部、現代中国学部、文学部、国際コミュニケーション学部
愛知文教大学 (増田 孝)	〒485-8565 小牧市大字大草字年上坂 5969-3 TEL:0568-78-2211 http://www.abu.ac.jp/	大学院: 国際文化研究科 学部: 国際文化学部、文学部
愛知みずほ大学 (國井 鏡)	〒470-0394 豊田市平戸橋町波岩 86-1 TEL:0565-43-0111 http://amc.mizuho-c.ac.jp/hp/top.html	学部: 人間科学部

大学名(学長)	所在地・連絡先・ホームページアドレス	学部
桜花学園大学 (石黒 宣俊)	名古屋キャンパス TEL:0562-97-6311 〒470-1193 豊明市栄町武侍 48 豊田キャンパス TEL:0565-35-3131 〒471-0057 豊田市太平町七曲 12-1 http://www.ohkagakuen-u.ac.jp/	大学院: 人間文化研究科 学部: 人文学部、保育学部 学芸学部
金城学院大学 (柏木 哲夫)	〒463-8521 名古屋守山区大森二丁目 1723 TEL:052-798-0180 http://www.kinjo-u.ac.jp/	大学院: 文学研究科、人間生活学研究科 学部: 文学部、生活環境学部、現代文化学部、人間科学部、薬学部
椋山女学園大学 (野淵 龍雄)	星が丘キャンパス TEL:052-781-1186 〒464-8662 名古屋千種区星が丘元町 17-3 日進キャンパス TEL:0561-74-1186 〒470-0131 日進市岩崎町竹ノ山 37-234 http://www.sugiyama-u.ac.jp/	大学院: 生活科学研究科、人間関係学研究科 学部: 生活科学部、国際コミュニケーション学部、人間関係学部、文化情報学部、現代マネジメント学部、教育学部、看護学部
星城大学 (水野 豊)	〒476-8588 東海市富貴ノ台二丁目 172 TEL:052-601-6000 http://www.seijoh-u.ac.jp/	大学院: 健康支援学研究科 学部: 経営学部、リハビリテーション学部
大同大学 (澤岡 昭)	滝春校舎 TEL:052-612-6111 〒457-8530 名古屋南区滝春10-3 白水校舎 TEL:052-612-5571 〒457-8532 名古屋南区白水町40 http://www.daido-it.ac.jp/	大学院: 工学研究科、情報学研究科 学部: 工学部、情報学部
中京大学 (北川 薫)	名古屋キャンパス TEL:052-835-7111 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町 101-2 豊田キャンパス TEL:0565-46-1211 〒470-0393 豊田市貝津町床立 101 http://www.chukyo-u.ac.jp/	大学院: 文学研究科、国際英語学研究科、心理学研究科、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、商学研究科、ビジネス・イノベーション研究科、法務研究科、社会学研究科、情報科学研究科、体育学研究科 学部: 文学部、国際英語学部、国際教養学部、心理学部、法学部、総合政策学部、経済学部、経営学部、現代社会学部、社会学部、情報理工学部、生命システム工学部、体育学部
至学館大学 (谷岡 郁子)	〒474-8651 大府市横根町名高山55 TEL:0562-46-1291 http://www.chujo-u.ac.jp/	大学院: 健康科学研究科 学部: 健康科学部、人文学部
中部大学 (山下 興亜)	春日井キャンパス TEL:0568-51-1111 〒487-8501 春日井市松本町 1200 名古屋キャンパス TEL:052-251-6336 〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-14-22 http://www.chubu.ac.jp/	大学院: 国際人間学研究科、経営情報学研究科、工学研究科、応用生物学研究科 学部: 人文学部、現代教育学部、国際関係学部、経営情報学部、工学部、応用生物学部、生命健康科学部
東海学園大学 (袖山 榮眞)	名古屋キャンパス TEL:052-801-1201 〒468-0014 名古屋市天白区中平 2-901 三好キャンパス TEL:0561-36-5555 〒470-0207 みよし市福谷町 http://www.tokaigakuen-u.ac.jp/	大学院: 経営学研究科 学部: 経営学部、文学部、人間健康学部
愛知東邦大学 (山極 完治)	〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘 3-11 TEL:052-782-1241 http://www.aichi-toho.ac.jp/	学部: 経営学部、人間学部
同朋大学 (中村 薫)	〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 TEL:052-411-1113 http://www.dohou.ac.jp/	大学院: 人間福祉研究科、文学研究科 学部: 社会福祉学部、文学部
豊田工業大学 (生嶋 明)	〒468-8511 名古屋市天白区久方 2-12-1 TEL:052-802-1111 http://www.toyota-ti.ac.jp/	大学院: 工学研究科 学部: 工学部
豊橋技術科学大学 (榎 佳之)	〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1 TEL:0532-47-0111 http://www.tut.ac.jp/	大学院: 工学研究科 学部: 工学部
豊橋創造大学 (後藤 圭司)	〒440-8511 豊橋市牛川町松下 20-1 TEL:050-2017-2101 http://www.sozo.ac.jp/	大学院: 経営情報学研究科、健康科学研究科 学部: 情報ビジネス学部、保健医療学部
名古屋大学 (濱口 道成)	〒464-8601 名古屋千種区不老町 TEL:052-789-5111 http://www.nagoya-u.ac.jp/	大学院: 文学研究科、法学研究科、理学研究科、工学研究科、多元数理科学研究科、国際言語文化研究科、教育発達科学研究科、経済学研究科、情報科学研究科、医学系研究科、生命農学研究科、国際開発研究科、環境学研究科 学部: 文学部、法学部、理学部、工学部、教育学部、経済学部、医学部、農学部、情報文化学部

大学名(学長)	所在地・連絡先・ホームページアドレス	学部
名古屋音楽大学 (高橋 肇)	〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町 7-1 TEL:052-411-1115 http://www.meion.ac.jp/	大学院:音楽研究科 学部:音楽学部
名古屋学芸大学 (井形 昭弘)	〒470-0196 日進市岩崎町竹ノ山57 TEL:0561-75-7111 http://www.nuas.ac.jp/index.html	大学院:栄養科学研究科、メディア造形研究科 学部:管理栄養学部、メディア造形学部、ヒューマンケア学部
名古屋外国語大学 (水谷 修)	〒470-0197 日進市岩崎町竹ノ山57 TEL:0561-74-1111 http://www.nufs.ac.jp/	大学院:国際コミュニケーション研究科 学部:外国語学部、現代国際学部
名古屋学院大学 (小嶋 博)	名古屋キャンパス白鳥学舎 TEL:052-678-4080 〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1-25 名古屋キャンパス日比野学舎 TEL:052-678-4076 〒456-0062 名古屋市熱田区大宝三丁目1-17 瀬戸キャンパス TEL:0561-42-0350 〒480-1298 瀬戸市上品野町 1350 http://www.ngu.jp/	大学院:経済経営研究科、外国語学研究科 学部:経済学部、商学部、外国語学部、人間健康学部、スポーツ健康学部、リハビリテーション学部
名古屋経済大学 (末岡 照章)	〒484-8504 大山市内久保 61-1 TEL:0568-67-0511 http://www.nagoya-ku.ac.jp/	大学院:法学研究科、会計学研究科、人間生活科学研究科 学部:経済学部、経営学部、法学部、人間生活学部
名古屋芸術大学 (竹本 義明)	東キャンパス TEL:0568-24-0315 〒481-8502 北名古屋市熊之庄古井281 西キャンパス TEL:0568-24-0325 〒481-8535 北名古屋市徳重西沼65 http://www.nua.ac.jp/	大学院:美術研究科、音楽研究科、デザイン研究科 学部:美術学部、音楽学部、デザイン学部、人間発達学部
名古屋工業大学 (高橋 実)	〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 TEL:052-735-5000 http://www.nitech.ac.jp/	大学院:工学研究科 学部:工学部
名古屋産業大学 (伊藤 雅一)	〒488-8711 尾張旭市新居町 3255-5 TEL:0561-55-5101 http://www.nagoya-su.ac.jp/	大学院:環境マネジメント研究科 学部:環境情報ビジネス学部
名古屋商科大学 (栗本 宏)	〒470-0193 日進市米野木町三ヶ峯 TEL:0561-73-2111 http://www.nucba.ac.jp/	大学院:経営情報学研究所、マネジメント研究科、会計ファイナンス研究科 学部:マーケティング学部、経済学部、経営学部、経営情報学部、会計ファイナンス学部、外国語学部
名古屋女子大学 (越原 一郎)	沙路学舎 TEL:052-852-1111 〒467-8610 名古屋市瑞穂区沙路町3-40 天白学舎 TEL:052-801-1133 〒468-8507 名古屋市天白区高宮町1302 http://www.nagoya-wu.ac.jp/	大学院:生活学研究科、人文科学研究科 学部:家政学部、文学部
名古屋市立大学 (戸畑 創)	川澄キャンパス TEL:052-853-8005 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 田辺通キャンパス TEL:052-836-3402 〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通3-1 山の畑キャンパス TEL:052-872-5702 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 北千種キャンパス TEL:052-721-1225 〒464-0083 名古屋市千種区北千種2丁目1-10 http://www.nagoya-cu.ac.jp/	大学院:医学研究科、薬学研究科、経済学研究科、人間文化研究科、芸術工学研究科、看護学研究科、システム自然科学研究科 学部:医学部、薬学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、看護学部
名古屋造形大学 (高北 幸矢)	〒485-8563 小牧市大学大草字年上坂 6004 TEL:0568-79-1111 http://www.nzu.ac.jp/	大学院:造形研究科 学部:造形学部
名古屋文理大学 (滝川 嘉彦)	〒492-8520 稲沢市稲沢町前田 365 TEL:0587-23-2400 http://www.nagoya-bunri.ac.jp/	学部:情報文化学部、健康生活学部
南山大学 (ミカエル・カルマン)	名古屋キャンパス TEL:052-832-3111 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 瀬戸キャンパス TEL:0561-89-2000 〒489-0863 瀬戸市せいでい町 27 http://www.nanzan-u.ac.jp/	大学院:法務研究科、経済学研究科、人間文化研究科、ビジネス研究科、国際地域文化研究科、文学研究科、総合政策研究科、数理情報研究科 学部:人文学部、経済学部、経営学部、法学部、外国語学部、総合政策学部、情報理工学部
日本赤十字豊田看護大学 (渡邊 英夫)	〒471-8565 豊田市白山町七曲 12-33 TEL 0565-36-5111 http://www.rctoyota.ac.jp/	学部:看護学部

大学名(学長)	所在地・連絡先・ホームページアドレス	学部
日本福祉大学 (加藤 幸雄)	美浜キャンパス TEL:0569-87-2211 〒470-3295 知多郡美浜町奥田 半田キャンパス TEL:0569-20-0111 〒475-0012 半田市東生見町 26-2 名古屋キャンパス TEL:052-242-3022 〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35 http://www.n-fukushi.ac.jp/	大学院:社会福祉学研究所、国際社会開発研究科、福祉経営・人間環境研究科、福祉社会開発研究科、医療・福祉マネジメント研究科 学部:社会福祉学部、情報社会科学部、福祉経営学部、経済学部、健康科学部、子ども発達学部、国際福祉開発学部
人間環境大学 (服部 良男)	〒444-3505 岡崎市本宿町上三本松 6-2 TEL 0564-48-7811 http://www.uhe.ac.jp/	大学院:人間環境学研究科 学部:人間環境学部
藤田保健衛生大学 (野村 隆英)	〒470-1192 豊明市番掛町田楽ヶ窪 1-98 TEL:0562-93-2000 http://www.fujita-hu.ac.jp/	大学院:医学研究科、保健学研究科 学部:医学部、医療科学部
名城大学 (下山 宏)	天白キャンパス TEL:052-832-1151 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1丁目501 八事キャンパス TEL:052-832-1781 〒468-8503 名古屋市天白区八事山 150 可児キャンパス TEL:0574-69-0100 〒509-0261 岐阜県可児市虹ヶ丘 4-3-3 http://www.meijo-u.ac.jp/	大学院:法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、理工学研究科、農学研究科、薬学研究科、都市情報学研究科、総合学術研究科、法務研究科、大学・学校づくり研究科 学部:法学部、経営学部、経済学部、理工学部、農学部、人間学部、薬学部、都市情報学部

(2) 研究機関

機関名	所在地・連絡先	ホームページアドレス
(独)国立長寿医療研究センター研究所	〒474-8511 大府市森岡町源吾 35 TEL:0562-46-2311	http://www.ncgg.go.jp/research/
大学共同利用機関法人自然科学研究機構(基礎生物学研究所、生理学研究科、分子科学研究所)	〒444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中 38 TEL:0564-55-7000	http://www.nins.jp/
(独)産業技術総合研究所 中部センター	〒463-8560 名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞 2266-98 TEL:052-736-7000	http://unit.aist.go.jp/chubu/ci/
(独)理化学研究所 基幹研究所 名古屋支所	〒463-0003 名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞 2271-130 TEL:052-736-5850	http://www.riken.go.jp/
(財)スポーツ医・科学研究所	〒470-2212 知多郡阿久比町大字卯坂字浅間裏 49 TEL 0569-48-7383	http://www.sorc.or.jp/

(3) 地域研究支援機関等

機関名	所在地・連絡先	ホームページアドレス
(独)科学技術振興機構 JST イノベーションプラザ東海	〒457-0063 名古屋南区阿原町 23-1 TEL:052-829-3160	http://www.tokai.jst-plaza.jp/
(独)中小企業基盤整備機構 中小企業大学校瀬戸校	〒489-0001 瀬戸市川平町 79 TEL:0561-48-3400	http://www.smrj.go.jp/inst/seto/
(財)名古屋都市産業振興公社	〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6-3 TEL (052)735-2115	http://www.u-net.city.nagoya.jp/
(財)あいち産業振興機構	〒460-0002 名古屋市中村区名駅四丁目4-38 愛知県産業労働センター14階 TEL 052-715-3061	http://www.aibsc.jp/
(株)サイエンス・クリエイト	〒441-8113 愛知県豊橋市西幸町字浜池 333-9 TEL 0532-44-1111	http://www.tsc.co.jp/
(株)名古屋ソフトウェアセンター	〒460-0022 名古屋市中区金山五丁目11-6 TEL 052-883-1200	http://www.nagoya-sc.co.jp/

(4) 科学館等

機関名	所在地・連絡先	ホームページアドレス
あいち健康プラザ健康科学館	〒470-2101 知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1 TEL:0562-82-0211	http://www.ahv.pref.aichi.jp/
愛知県陶磁資料館	〒489-0965 瀬戸市南山口町 234 TEL:0561-84-7474	http://www.pref.aichi.jp/touji/
愛知県下水道科学館	〒490-1301 稲沢市平和町須ヶ谷長田 295-3 TEL 0567-47-1551	http://www.eppy.jp/
名古屋市東山動植物園	〒464-0804 名古屋市千種区東山元町 3-70 TEL:052-782-2111	http://www.higashiyama.city.nagoya.jp/
名古屋市科学館	〒460-0008 名古屋市中区栄 2-17-1 TEL:052-201-4486	http://www.ncsm.city.nagoya.jp/
東栄町立博物館	〒449-0214 北設楽郡東栄町大字本郷字大森 1 TEL 0536-76-1266	http://www.town.toei.aichi.jp/
新城市鳳来寺山自然科学博物館	〒441-1944 新城市門谷字森脇 6 TEL 0536-35-1001	http://www.city.shinshiro.lg.jp/
豊橋市自然史博物館	〒441-3147 豊橋市大岩町字大穴 1-238 TEL 0532-41-4747	http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/
豊川ジオスペース館	〒442-0068 豊川市源訪 1 丁目 63 TEL 0533-85-5536	http://libweb.lib.city.toyokawa.aichi.jp/geo/
津島市児童科学館	〒496-0072 津島市南新開町 2-74 TEL:0567-24-8743	http://www.city.tsushima.lg.jp/index.php?pid=343
とよた科学体験館	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1 丁目 25 TEL:0565-33-1531	http://www.toyota-kagakutaikenkan.jp/
碧南海浜水族館・碧南市青少年海の科学館	〒447-0853 碧南市浜町 2-3 TEL:0566-48-3761	http://www.city.hekinan.aichi.jp/aquarium/
蒲郡情報ネットワークセンター 生命の海科学館	〒443-0034 蒲郡市港町 17-17 TEL:0533-66-1717	http://www.nrc.gamagori.aichi.jp/nrc/
名古屋海洋博物館	〒455-0033 名古屋市港区港町 1-3 TEL :052-652-1111	http://www.nagoyaaqua.jp/muse/
名古屋港水族館	〒455-0033 名古屋市港区港町 1-3 TEL :052-654-7080	http://www.nagoyaaqua.jp/aqua/
世界サル類動物園 日本モンキーセンター	〒484-0081 大山市大山官林 26 TEL:0568-61-2327	http://www.j-monkey.jp/
航空館 boon	〒480-0201 西春日井郡豊山町大字青山字神明 120-1 TEL:0568-29-0036	http://www.town.toyoyama.lg.jp/2shisetsu/02boon.html
南知多ビーチランド	〒470-3233 知多郡美浜町奥田字儀路 428-1 TEL:0569-87-2000	http://www.beachland.jp/
東邦ガス・ガスエネルギー館	〒476-8501 東海市新宝町 507-2 TEL:052-603-2527	http://www.tohogas.co.jp/gas-enekan/
産業技術記念館	〒451-0051 名古屋市中区則武新町 4-1-35 TEL: 052-551-6115	http://www.tcmiit.org/
ノリタケの森クラフトセンター	〒451-8501 名古屋市中区則武新町 3-1-36 TEL:052-561-7290	http://www.noritake.co.jp/mori/
国盛 酒の文化館	〒475-0878 半田市東本町 2-24 TEL 0569-23-1499	http://www.nakanoshuzou.jp/sake/
博物館「酔の里」	〒475-8585 半田市中村町 2-6 TEL:0569-24-5111	http://www.mizkan.co.jp/sunosato/

機関名	所在地・連絡先	ホームページアドレス
INAXライブミュージアム	〒479-8586 常滑市奥栄町 1-130 TEL: 0569-34-8282	http://www.inax.co.jp/film/
トヨタ博物館	〒480-1131 愛知県長久手町大字長湫字横道 41-100 TEL:0561-63-5151	http://www.toyota.co.jp/Museum/index-j.html
でんきの科学館	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄二丁目 2-5 TEL:052-201-1026	http://www.chuden.co.jp/e-museum/
鍛造技術の館	〒476-0003 東海市荒尾町ワノ割 1 TEL:052-604-1111	http://www.aichi-steel.co.jp/sp_info/forg.html

(5) 特定非営利活動法人 (NPO)

所轄庁	団体名称	主たる事務所の住所
内閣府	日本サイエンスサービス	名古屋市中区錦三丁目 6 番 17 号
内閣府	ICDSキャリア・デザイン・サポーターズ	名古屋市中区天白区鴻の巣一丁目 504 番地 八事東サンハイン 202 号
内閣府	医薬品適正使用推進機構	名古屋市中区表山三丁目 1509 番地
内閣府	DEVNET国際後援日本協会	名古屋市中区代官町 35 番 16 号
内閣府	からくりロボット	名古屋市中区豊国通一丁目 2 番地、株式会社ジェー・シー・エム内
内閣府	愛・地球プラットホーム	名古屋市中区尾上町 1 番地の 2(尾上団地 4 棟 510 号)
愛知県	長久手エンジン	愛知県長久手町打越 1805
愛知県	いぬやまe-コミュニティネットワーク	犬山市大字犬山字藪下 5 番地
愛知県	犬山学術文化交流センター	犬山市松本町 4 丁目 21 番地
愛知県	新産業創造研究会	名古屋市中区東桜二丁目 11 番 16 号 西川ビル
愛知県	コミュニティプラン	名古屋市中区八幡山 831 番地
愛知県	ABCC	豊橋市南瓦町 14 番地の 1
愛知県	養賢科学技術研究所	愛知県長久手町山野田 113 番地
愛知県	犬山市民活動支援センターの会	犬山市大字犬山字北古券甲 98 番地の 1
愛知県	マイオものづくり中部	名古屋市中区栄 2 丁目 17 番 22 号
愛知県	東海テクノサポート	豊川市白鳥町上郷中 28 番地
愛知県	名古屋外科支援機構	名古屋市中区瑞穂区駒場町 3 丁目 1 番地の 3
愛知県	テクノプロス	名古屋市中区境根町 95 番地
愛知県	伊勢湾フォーラム	名古屋市中区錦三丁目 2 番 1 号
愛知県	日本クリーンエネルギー振興会	額田郡幸田町大字桐山字立岩 1 番地 100
愛知県	ITS プラットフォーム21	名古屋市中区原 4 丁目 1601 番地の 1
愛知県	シニアキャリアサポート	名古屋市中区栄四丁目 16 番 8 号栄メンバーズオフィスビル 406A
愛知県	日中技術交流センター	名古屋市中区大須三丁目 30 番 60 号
愛知県	雨水利用と緑化を進める会	名古屋市中区中小井田四丁目 303 番地
愛知県	エコビオ・リエンズ21	犬山市宇東北野 255 番地 37
愛知県	東海地域生物系先端技術研究会	知多郡武豊町字南中根 40-1
愛知県	グリーンデザイン	名古屋市中区東区植園町 1 丁目 25 番地 ユーハイム植園 301 号
愛知県	東海技術交流センター	名古屋市中区千種区内山三丁目 31 番 27 号
愛知県	国際技術文化交流センター	名古屋市中区栄四丁目 16 番 24 号
愛知県	楽知ん研究所	名古屋市中区東区亀の井 1-175 ヴェルビュ星ヶ丘 NE 棟 107
愛知県	キャリアアップセンター	名古屋市中区名駅二丁目 34 番 17 号 セントラル名古屋 708
愛知県	まほろば	西尾市新在家町三山 28 番地 2
愛知県	ウェザーフロンティア東海	名古屋市中区千種区田代町瓊池上 108 番地の 78

所轄庁	団体名称	主たる事務所の住所
愛知県	国際産業開発機構	稲沢市稲島東三丁目108番地1
愛知県	マルベリークラブ中部	名古屋市天白区植田東二丁目1606番地
愛知県	中小企業支援ネット	岡崎市美合町字生田14番地6
愛知県	愛・地球博ボランティアセンター	名古屋市中村区松原町1丁目24番地
愛知県	ハンドフロンティア	名古屋市千種区法王町二丁目3番地の1(グランスイート寛玉山法王町804号)
愛知県	食育推進ネットワーク	名古屋市緑区大高町下塩田40番地
愛知県	あい菜の花活用推進協議会	名古屋市港区港楽三丁目1-7
愛知県	名古屋レール・アーカイブス	名古屋市中村区井深町1番1号 新名古屋センタービル・本陣街1224号室
愛知県	MERI Japan	名古屋市千種区末盛通2丁目4番地 ほかや整形外科院内
愛知県	ブライメイト・アゴラ	名古屋市中村区名駅南1丁目20番11号
愛知県	こまき市民活動ネットワーク	小牧市小牧二丁目107番地 小牧市民館内
愛知県	いのちの歌国際交流センター	名古屋市名東区文教台二丁目409番地ライオンズマンション廻間公園505号
愛知県	幡豆・三河湾ねっと	幡豆郡幡豆町大字西幡豆字郷中18番地
愛知県	日本住宅環境検査機構	名古屋市北区柳原1丁目14番22号
愛知県	日本医療機器技術支援協会	名古屋市中村区名駅南2丁目7番2号
愛知県	日本マルファン協会	名古屋市中村区松原町1-24COMBI 本陣N105
愛知県	地域市民メディアおわりあさひ	尾張旭市南原山町赤土181番地 正和荘104号
愛知県	日本食品安全協会	名古屋市千種区千種3丁目22番地22号
愛知県	名古屋脊椎グループ	名古屋市港区港明1丁目10番6号 中部労災病院 整形外科内
愛知県	ドリーム・コンプレックス	名古屋市名東区本郷2丁目150番地 本郷パネデビル1F
愛知県	建設経営者倶楽部	名古屋市中村区名駅四丁目2番28号名古屋第二埼玉ビル
愛知県	サンバザグループ	名古屋市中村区萩原町2丁目43番地の1
愛知県	フロンティアS・21	名古屋市中区千代田5丁目22番25号
愛知県	ネクストライ	名古屋市中区栄四丁目6番3号岡崎ビル北館5F
愛知県	有用プランツ普及協会	名古屋市瑞穂区汐路町三丁目40番地名古屋女子大学公衆衛生学研究室内
愛知県	日本移植未来プロジェクト	名古屋市中区栄3-23-12
愛知県	刈谷おもちゃ病院	刈谷市半城土町庚申塚136番地
愛知県	飛鳥	名古屋市熱田区二番一丁目11番5号
愛知県	外国人支援交流情報センター	名古屋市千種区下方町1丁目25番地
愛知県	SAS 検診研究会	名古屋市千種区内山二丁目15番6号
愛知県	気分爽快	田原市田原町北乗鞍11番地4
愛知県	街や会	西尾市寄住町若宮37番地
愛知県	生体材料研究所	名古屋市南区明治二丁目18番5号
愛知県	高蔵寺ニュータウン再生市民会議	春日井市押沢台1丁目4番地12
愛知県	建設技術サポートセンター	名古屋市千種区富士見台4丁目1番地ガーデンヒルズ富士見台5-106
愛知県	時計 BUNKA	名古屋市中村区中村本町四丁目27番地2号
愛知県	放射線環境・安全カウンセル	春日井市押沢台1丁目6番地14
愛知県	アジア技術協力ネットワーク	名古屋市中区千代田四丁目14番14号
愛知県	ささえあい	名古屋市名東区本郷二丁目21番地
愛知県	未来エネルギー	春日井市旭町1丁目5番地3 RISE501号
愛知県	全国在宅リハビリテーションを考える会	名古屋市中区千代田二丁目6番18号
愛知県	ひと育て・モノづくり・まちづくり達人ネットワーク	みよし市打越町南屋敷44番地

※内閣府 NPO ホームページより、主たる事務所「愛知県」、活動分野「科学技術の振興を図る活動」から抽出

7. 国等の主なプロジェクトの採択状況

(1) 食品健康影響評価技術研究 (内閣府所管)

課題名	研究代表者
メタミンによる腎不全の発生病機序の解明と健康影響評価手法の確立	名古屋市立大学 郡健二郎

(2) 戦略的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE) (総務省所管)

ア ICT イノベーション創出型研究開発 (ユニバーサル・コミュニケーション技術)

課題名	研究代表者	共同研究機関
講演音声翻訳のための多言語音声合成技術に関する研究開発	名古屋工業大学 徳田 恵一	(株)国際通信基礎技術研究所、京都市立芸術大学

イ 国際競争力強化型研究開発

課題名	研究代表者	共同研究機関
自由視点テレビの実用化を目指す国際標準技術の研究	名古屋大学大学院 谷本 正幸	名古屋大学大学院

ウ 地域 ICT 振興型研究開発

課題名	研究代表者	共同研究機関
LED アレーと高速カメラを用いた可視光通信の研究開発	名古屋大学 山里 敬也	名古屋大学、名古屋大学大学院、新潟大学超域研究機構
高精細道路画像地図自動生成とGISの連携に関する研究開発	名古屋市工業研究所 黒宮 明	名古屋市工業研究所、(有)ルミネ、(財)日本地図センター
地上デジタル放送の受信環境評価法ならびに高性能受信機の研究開発	名城大学 都竹 愛一郎	名城大学、テレビ愛知(株)、(株)NHKアイテック

(3) 先進技術型研究開発助成金 ((独)情報通信研究機構)

課題名	助成対象事業者
動作条件クランプ型光ブリアンプの研究開発	カナレ電気(株)

(4) グローバルCOEプログラム (文部科学省所管)

テーマ名	研究統括	研究開発機関
【学際、複合、新領域】 地球学から基礎・臨床環境学への展開	名古屋大学 安成 哲三	21-25年度

(5) 科学技術振興調整費 (文部科学省所管)

・若手研究者の自立的な研究環境整備促進

提案課題名	機関名	代表者名
エレクトロニクス先端融合領域若手研究者育成プログラム	豊橋技術科学大学	榊 佳之
産学連携による若手研究イノベータの養成	名古屋工業大学	松井 信行

・地域再生人材創出拠点の形成

提案課題名	機関名	代表者名
ものづくり一気通観エンジニアの養成	豊田工業高等専門学校	末松 良一

・国際共同研究の推進

提案課題名	機関名	代表者名
東アフリカ稲作振興のための課題解決型研究	名古屋大学	浅沼 修一

(6) 戦略的創造研究推進事業 (独) 科学技術振興機構所管

・CREST

研究領域	研究課題名	所属機関	氏名
共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築	行動モデルに基づく過信の抑止	名古屋大学大学院情報科学研究科	武田 一哉
次世代エレクトロニクスデバイスの創出に資する革新材料・プロセス研究	高密度多層配線・三次元積層構造における局所的機械強度の計測手法の開発	名古屋工業大学大学院工学研究科	神谷 庄司
プロセスインテグレーションに向けた高機能ナノ構造体の創出	酸・塩基複合型超分子動的錯体を鍵とする高機能触媒の創製	名古屋大学大学院工学研究科	石原 一彰

・さきがけ

研究領域	研究課題名	所属機関	氏名
エビジェネティクスの制御と生命機能	エビジェネティクス制御化合物の創製と応用	名古屋市立大学大学院薬学研究科	鈴木 孝禎
	Gene body メチル化の生物学的意義と分子機構の解明	愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所	鈴木 美穂
光エネルギーと物質変換	光合成膜タンパク質分子集合系の機構解明	名古屋工業大学大学院工学研究科	出羽 毅久
知の創生と情報社会	マルチエージェントの交渉と協調に基づく集約的コラボレーション支援システムの開発	名古屋工業大学大学院工学研究科	伊藤 孝行
数学と諸分野の協働によるブレークスルーの探索	非記号計算の基礎理論の構築と構造学習への応用	名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科	石川 博
ナノシステムと機能創発	高分子ナノマテリアルの光アクティブ制御と機能探索	名古屋大学大学院工学研究科	永野 修作

(7) 先端計測分析技術・機器開発事業 (独) 科学技術振興機構所管

・要素技術プログラム

提案課題名	機関名	研究者名
超伝導ナノ細線 HEBM 素子の高性能化開発	名古屋大学大学院理学研究科	福井 康雄
生体透過率の極めて高い小型広帯域光源の開発	名古屋大学大学院工学研究科	竹田 美和

・機器開発プログラム (調査研究)

提案課題名	機関名	研究者名
認知症の早期スクリーニングのための計測分析システムに関する調査研究	名古屋工業大学大学院工学研究科	伊藤 英則

(8) 研究成果最適展開支援事業 (独) 科学技術振興機構所管

・本格研究開発「ハイリスク挑戦タイプ」(医療技術分野)

提案課題名	研究者	企業
肺線癌の外科手術後の個別化治療を実現する発現シグネチャーに基づいた高精度再発予測検査	名古屋大学大学院医学系研究科	高橋 隆 (株) Oncomics

・F S シーズ顕在化タイプ (装置・デバイス分野)

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
オゾンマイクロバブルと超音波によるハイブリット排水処理装置の開発	日本リファイン(株)	名古屋大学

電気泳動粒子濃縮法によるナノ粒子回収および回収物の再資源化	中央化工機(株)	名古屋工業大学
位置精度1μmと150×150×150mmの動作域有する型冗長型パラレルメカニズムを用いた組み立て用ロボットの開発	ブラザー工業(株)	名古屋工業大学

・F S シーズ顕在化タイプ (無機化学分野)

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
大気圧メゾプラズマを用いた印刷回路用導電ペーストの焼結	大研化学工業(株)	豊橋技術科学大学
高温耐久スーパーDLC保護膜形成装置の開発	伊藤工業(株)	豊橋技術科学大学

・F S シーズ顕在化タイプ (アグリ・バイオ分野)

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
有機性循環資源をアップグレードリサイクルする水熱反応法による液状飼料の有効性評価	(株)小樹屋	豊橋技術科学大学

・F S シーズ顕在化タイプ (医療技術分野)

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
プロテオミクス技術を応用した難治性深部臓器癌分子診断法の開発	(株)オンコムクス	名古屋大学

・F S シーズ顕在化タイプ (創薬分野)

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
筋強直性ジストロフィーのスプラインシンク異常を補正する既認可薬オフラベル薬効の患者培養細胞・動物実験における検証	(株)サイトパスファインダー	名古屋大学

・起業検証 (装置・デバイス分野)

課題名	研究者	側面支援機関
境界収束型マイクロ波ランチャーを利用した高密度近接プラズマによる三次元・超高速DLC成膜装置の開発	名古屋大学 大学院工学研究科	上坂 裕之 (財)名古屋産業科学研究科

・シーズ顕在化 (創薬分野)

課題名	研究者	企業
機能性核酸CpG-DNAによるアルツハイマー病新規治療法の開発	名古屋大学 環境医学研究所	水野 哲也 (株)アイ・エヌ・アイ

・起業検証 (装置・デバイス分野)

課題名	研究者	側面支援機関
境界収束型マイクロ波ランチャーを利用した高密度近接プラズマによる三次元・超高速DLC成膜装置の開発	名古屋大学 大学院工学研究科	上坂 裕之 (財)名古屋産業科学研究科

・シリーズ顕在化「本格研究開発F S」（無機化学分野）

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
超熱伝導素材の放熱機器への実装化にむけた研究開発	アイチ情報システム(株)	名古屋大学

・シリーズ顕在化「本格研究開発F S」（創薬分野）

提案課題名	プロジェクトリーダー所属機関	研究責任者所属機関
トランスジェニックニワトリ技術により生産する動物用腎性貧血治療薬	(株)カネカ	名古屋大学

・起業検証「本格研究開発F S」（無機化学分野）

提案課題名	研究責任者所属機関	
摩擦係数 0.01 をもつ超潤滑グリース、超潤滑オイルの開発研究	愛知教育大学	名古屋中小企業投資育成(株)

(9) 地域イノベーション創出総合支援事業 重点地域研究開発推進プログラム ((独) 科学技術振興機構所管)

・シリーズ発掘試験A (発掘型)

課題名	研究者	コーディネータ
X線照射を利用した可逆性着色ガラスの開発	福原 徹	愛知県産業技術研究所 村上 義一
低温焼成可能なステアタイト含有強化磁器の開発	林 直宏	愛知県産業技術研究所 村上 義一
麹菌を活用した生理活性タンパク質の効率的生産システムの構築	北本 則行	愛知県産業技術研究所 村上 義一
果汁飲料の低アレルギー化	近藤 徹弥	愛知県産業技術研究所 村上 義一
絞り技法を応用した立体構造物の製造支援ソフトの開発	福田 ゆか	愛知県産業技術研究所 齊藤 秀夫
グレージングへの応用を目指した重合開始剤フリーの紫外線硬化型樹脂の開発	松原 秀樹	愛知県産業技術研究所 齊藤 秀夫
無機・有機繊維複合化不織布の機能性発現に関する研究	島上 祐樹	愛知県産業技術研究所 齊藤 秀夫
機能素材組み込みのための立体空間を有するからみ織り技法の開発	大野 博	愛知県産業技術研究所 齊藤 秀夫
快適空間創造用バイオフィルタの開発と応用	森川 豊	愛知県産業技術研究所 齊藤 秀夫
ロボット用衣服の開発	堀場 隆広	愛知県産業技術研究所 齊藤 秀夫
イチゴ苗重要病害を1時間で診断できる技術の開発	黒柳 悟	愛知県農業総合試験場 野口 正樹

はじめ158件

・シリーズ発掘試験B (発展型)

課題名	研究者	コーディネータ
Cre-lox による新規遺伝子増幅系を用いたタンパク質増産系の開発	堀内 嵩	基礎生物学研究所 大森 茂嘉

難治性筋疾患の複合的治療法の前臨床試験研究	土田 邦博	藤田保健衛生大学	吉田 勝	(財)名古屋産業科学研究所
多剤耐性を克服する新物質の開発	山村 初雄	名古屋工業大学	岩間 紀男	名古屋工業大学
動脈硬化度の精密測定を目指した血管平滑筋機能評価装置の開発	松本 健郎	名古屋工業大学	岩間 紀男	名古屋工業大学
メタマテリアル技術を用いたミリ波導波管スロットアンテナの開発	榊原 久二男	名古屋工業大学	岩間 紀男	名古屋工業大学
温度補償型 TOF-NIRS による高精度果実非破壊ハイブリッド計測システムの開発	土川 覚	名古屋大学	吉田 勝	(財)名古屋産業科学研究所
高容量かつ急速充電可能な分子クラスター電池の創製	阿波賀 邦夫	名古屋大学	井門 孝治	名古屋大学
金属切削屑の省エネ固相リサイクル技術の確立と実用化	金武 直幸	名古屋大学	押谷 克己	名古屋大学
判断・操作統合型行動モデルに基づく個人適合型運転行動支援	鈴木 達也	名古屋大学	押谷 克己	名古屋大学
可視光制御可能な光スイッチングDNAエンザイムの開発	浅沼 浩之	名古屋大学	近藤 良治	名古屋大学

・地域ニーズ即応型

課題名	調整役機関名	実施企業名	参加機関名
回収困難な油の吸着性に優れた高性能モールドオイルキャッチャーの開発	愛知県産業技術研究所	ティビーアール(株)	愛知県産業技術研究所
伝統工芸「絞り」における括り作業のロボットによる自動化	愛知県産業技術研究所	(有)名南機械製作所、(有)近清商店	大同大学 愛知県産業技術研究所
バイオブリザーベーションを利用した新規きのこ発酵食品の開発	愛知県産業技術研究所	(株)小出物産	愛知県産業技術研究所 名城大学
分子接着技術を用いた新規多層アルミ配線基板の開発	名古屋市工業研究所	(株)いおう化学研究所、名東電産(株)	岩手大学 名古屋市工業研究所

(10) 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業 (農林水産省所管)

・研究領域設定型研究 (競争力強化のための生産システムの改善)

課題名	研究代表者	共同研究機関
ドライミストを核とした施設園芸における夏期高温対策技術の確立	愛知県農業総合試験場	山口 徳之 静岡県農林技術研究所、岐阜県農業技術センター、三重県農業研究所、名古屋市立大学、なごみスト設計(有)、(有)角田ナーセリー

・研究領域設定型研究 (食品の安全確保及び家畜の防疫対策の推進)

課題名	研究代表者	共同研究機関
食品中のアクリルアミドを簡易・迅速に測定できる分析技術の開発	中部大学	堀内 要 カルビー(株) (株)森永生科学研究所

(11) イノベーション創出基礎的研究推進事業 ((独) 農業・食品産業技術総合研究機構所管)

・技術シーズ開発型研究 一般枠

提案課題名	機関名	研究者名
大果実の作出に向けたバラ科果樹枝変わり大果変異の機構解明	名古屋大学大学院生命農学研究科	白武 勝裕

(12) 地域イノベーション創出研究開発事業（経済産業省所管）
・一般型

テーマ名	管理法人	プロジェクトマネージャー	所属	共同研究機関
抗体チップを用いた未病検査システムの開発	名古屋大学	瀧本 陽介	(株)ヘルスケアシステムズ	(株)ヘルスケアシステムズ、(株)豊田中央研究所、(株)医用工学研究所、日研ザイル(株)、国立長寿医療センター
磁性体担持カーボンマイクロコイルを用いた超広帯域電波吸収体	(財)ファインセラミックスセンター	河邊 憲次	シーエムシー技術開発(株)	(財)ファインセラミックスセンター、シーエムシー技術開発(株)、トリアル(株)、岐阜大学、名古屋工業大学、名古屋市工業研究所

・地域資源活用型

テーマ名	管理法人	プロジェクトマネージャー	所属	研究実施者
新六加工法による車両用樹脂製燃料タンクの生産技術開発	豊橋商工会議所	佐伯 隆司	(株)サン電材社	豊橋商工会議所、(株)サン電材社、名古屋大学大学院、西島(株)
表面にカーボンナノチューブを成長させた新型炭素繊維の開発	(財)科学技術交流財団	橋本 剛	(株)名城ナノカーボン	(財)科学技術交流財団、(株)名城ナノカーボン、名城大学、増岡窯業原料(株)、高砂工業(株)、イダ産業(株)、愛知県産業技術研究所
金属織布技術による電磁波遮蔽/吸収/複合機能材料・製品の開発	(財)科学技術交流財団	田中 利明	松山毛織(株)	(財)科学技術交流財団、松山毛織(株)、青山学院大学、(株)鳥越樹脂工業、中部大学
環境負荷低減に向けた自動車・工業塗装廃液のバイオ処理技術開発	(財)名古屋産業科学研究所	横幕 豊一	日鉄環境エンジニアリング(株)	(財)名古屋産業科学研究所、日鉄環境エンジニアリング(株)、中部大学、伯東(株)

(13) 戦略的基盤技術高度化支援事業（経済産業省所管）

計画名	事業管理者	法認定事業者
高信頼性と緩み防止機能を併せもつ新形状ボルトの開発	(財)名古屋都市産業振興公社	(有)アートスクリュー (有)ゼンコー
無機連結材を用いた環境に優しい鋳造型技術の開発	(財)名古屋産業科学研究所	大東工業(株)
高弾性と多様な色彩を有する高機能着色難燃繊維製造技術の確立	(株)高木化学研究所	(株)高木化学研究所
低熱膨張率・高熱伝導性基板等の研究開発	(財)ファインセラミックスセンター	(株)ヤスフクセラミックス 丸糸油業(資)
発泡樹脂充填材を用いたサンドイッチ構造品の軽量・高剛性化技術の開発	(財)名古屋産業科学研究所	イダ産業(株)
マイクロ波焼成による高性能ビトリファイド CBN 砥石の開発	豊田バンモップス(株)	豊田バンモップス(株)他
インライン計測による溶湯炉前迅速分析・判定技術の確立	(財)中部科学技術センター	(株)ナカヤマ
電磁波シールド機能を持ったリサイクル可能な反毛フェルトシートの開発	(財)科学技術交流財団	寺田タカロン(株)
無縫製横編機による繊維強化複合材料用ニット基材の開発	(財)科学技術交流財団	(有)名西ニット
酸化亜鉛単結晶ナノチューブの低廉な量産技術の開発	(財)名古屋産業科学研究所	(株)NCAP ツカサ工業(株)
高周波誘導加熱による鋳めつきウィスカーの抑制技術と加熱処理の工程短縮、省エネルギー技術の開発	(財)名古屋都市産業振興公社	豊橋鍍金工業(株) 他

飼料の価値向上を目指した前処理・減圧発酵蒸留技術の開発	(財)名古屋産業科学研究所	東海ソース(株) バイオトラスト(株)
CNT/CNFを活用した複合材料製成型の開発	(財)ファインセラミックスセンター	(株)前田技研、(株)フジワラ、 玉川工業(株)
情報家電部品の高精度・小型化に対応する多機能付与小ネジの表面加工技術の開発	(株)南部製作所	(株)南部製作所
RCS 樹脂の蒸着化による鋳造用中子成型プロセスの開発	(財)中部科学技術センター	クロタ精工(株)、(株)五十鈴 製作所、クロダイト工業(株)
亜鉛めっき上のクロムフリー化成処理において量産プロセスを確立する技術の開発	(財)名古屋市工業技術振興協会	(株)日比野鍍金工業所
高品質且つ食の安全を担保した食肉等畜産用途に資する最適発酵飼料研究開発	NPO法人バイオものづくり 中部	(株)PPLジャパン
シミュレーション支援室の設置によるプレス金型製造の短納期化技術の開発	(財)名古屋産業科学研究所	菱輝金型工業(株)、エムケイ ケイ(株) 他
超音波振動を付加したウォータージェット切削システムの開発	(財)名古屋産業科学研究所	(株)シロック、(株)ROSECC
CFRP複合材料部材の新レーザ溶接技術の開発	(財)名古屋産業科学研究所	(株)最新レーザ技術研究センター、(株)斎藤工業

(14) 産業技術研究助成事業（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構）
・技術シーズ開発型研究 一般枠

提案課題名	機関名	研究者名
カーボンナノチューブを利用した植物細胞への遺伝子導入法の実用化研究	名古屋大学大学院工学研究科	加地 範匡
静電吸着複合法によるナノ集積構造体の創製と微構造制御型機能性コンポジットの製造	豊橋技術科学大学物質工学系	武藤 浩行
難燃性有機・無機ハイブリッド型イオンゲル電解質の設計	名古屋大学大学院生命農学研究科	松見 紀佳
再生医療実用化に向けた画像による細胞品質管理システムの開発	名古屋大学工学研究科	加藤 竜司

(15) 循環型社会形成推進科学研究費補助金（環境省所管）

提案課題名	機関名	研究者名
水熱爆砕による草木質系バイオマスの省エネ高効率糖化前処理の研究	名古屋大学大学院工学研究科	堀添浩俊
可逆凝集を用いたステップ超高压圧搾による難脱水性有機汚泥の高速減量化技術の開発	名古屋大学工学研究科	入谷英司
廃棄物からの乾式法による選択的インジウム回収プロセスの基礎研究	名古屋大学大学院工学研究科	平澤政廣
水熱反応による有機性循環資源の高品位液状飼料化	豊橋技術科学大学	大門裕之

(16) 地球環境研究総合推進費（環境省所管）

研究領域	研究課題名	研究課題代表者	
地球環境問題対応型研究領域	植生変化・エアロゾル複合効果がアジアの気候に及ぼす影響	安成 哲三	名古屋大学地球水循環研究センター